

# ◎麻薬及び向精神薬の不正取引の防止に関する国際連合条約

## (略称) 麻薬及び向精神薬の不正取引条約

昭和六十三年十二月二十日	ウィーンで作成
平成二年十一月十一日	効力発生
平成元年十二月十九日	署名
平成三年四月二十六日	国会承認
平成四年六月五日	批准の閣議決定
平成四年六月十二日	批准書寄託
平成四年八月二十八日	公布及び告示
平成四年九月十日	(条約第六号及び外務省告示第三九九号) 我が国について効力発生

## 目次

	ページ
前文	一七九
第一条 定義	一八一
第二条 条約の適用範囲	一八四
第三条 犯罪及び制裁	一八四
第四条 裁判権	一九〇
第五条 没収	一九一
第六条 犯罪人引渡し	一九六

第七 条	法律上の相互援助	一九九
第八 条	手続の移管	二〇四
第九 条	その他の形態の協力及び訓練	二〇四
第十 条	通過国のための国際協力及び援助	二〇七
第十一 条	監視付移転	二〇八
第十二 条	麻薬又は向精神薬の不正な製造に頻繁に使用される物質	二〇八
第十三 条	原料及び装置	二一四
第十四 条	麻薬植物の不正な栽培を撲滅し並びに麻薬及び向精神薬の不正な需要を無くすための措置	二一四
第十五 条	商業運送業者	二一六
第十六 条	商取引の書類及び輸出品の表示	二一八
第十七 条	海上における不正取引	二一八
第十八 条	自由貿易地帯及び自由港	二二〇
第十九 条	郵便の利用	二二一
第二十 条	締約国が提出する資料	二二二
第二十一 条	麻薬委員会の任務	二二三
第二十二 条	統制委員会の任務	二二三
第二十三 条	統制委員会の報告	二二五
第二十四 条	この条約が要求する措置よりも厳しい措置の適用	二二六
第二十五 条	従前の条約の権利及び義務の保全	二二六
第二十六 条	署名	二二六
第二十七 条	批准、受諾、承認又は正式の確認行為	二二七
第二十八 条	加入	二二八
第二十九 条	効力発生	二二八
第三十 条	廃棄	二二九

第三十一条	改正	.....	一二九
第三十二条	紛争の解決	.....	一三〇
第三十三条	正文	.....	一三一
第三十四条	寄託者	.....	一三一
末	文	.....	一三一
附属書		.....	一三二
附表Ⅰ		.....	一三二
附表Ⅱ		.....	一三二

麻薬及び向精神薬の不正取引の防止に関する国際連合条約

この条約の締約国は、

麻薬及び向精神薬の不正な生産、需要及び取引が大量であり、かつ、増加の傾向にあることが、人類の健康及び福祉に対し重大な脅威となり並びに社会の経済的、文化的及び政治的基盤に悪影響を及ぼすことを深く憂慮し、

更に、麻薬及び向精神薬の不正取引の侵食が種々の社会集団において継続的に増大していること、特に、世界の多くの地域において児童が、不正な薬物の消費の市場として並びに麻薬及び向精神薬の不正な生産、分配及び取引のために、利用されている事実が計り知れないほど重大な危険を伴うものであることを深く憂慮し、

不正取引とその他の関連する組織的な犯罪活動との結び付きが、正当な経済活動を害し並びに国の安定、安全及び主権に脅威を与えることを認め、

更に、不正取引が国際的な犯罪活動であり、その防止のためには緊急の注意を払い及び最高の優先度を与える必要があることを認め、

不正取引が生み出す大きな経済的利益及び富により、国際的な犯罪組織が政府の組織、合法的な商取引又は金融取引の事業及び社会一般のあらゆる段階に浸透し、これらを汚染し及び墮

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

UNITED NATIONS CONVENTION AGAINST ILLICIT TRAFFIC IN  
NARCOTIC DRUGS AND PSYCHOTROPIC SUBSTANCES

Adopted by the Conference at its 6th plenary meeting,  
on 19 December 1988

The Parties to this Convention,

Deeply concerned by the magnitude of and rising trend in the illicit production of, demand for and traffic in narcotic drugs and psychotropic substances, which pose a serious threat to the health and welfare of human beings and adversely affect the economic, cultural and political foundations of society,

Deeply concerned also by the steadily increasing inroads into various social groups made by illicit traffic in narcotic drugs and psychotropic substances, and particularly by the fact that children are used in many parts of the world as an illicit drug consumers market and for purposes of illicit production, distribution and trade in narcotic drugs and psychotropic substances, which entail a danger of incalculable gravity,

Recognizing the links between illicit traffic and other related organized criminal activities which undermine the legitimate economies and threaten the stability, security and sovereignty of States,

Recognizing also that illicit traffic is an international criminal activity, the suppression of which demands urgent attention and the highest priority,

Wishing that illicit traffic generates large financial profits and wealth enabling transnational criminal organizations to penetrate, contaminate and corrupt the structures of government, legitimate commercial and financial business, and society at all its levels,

落させることを可能としていることを認識し、

不正取引を行う者からその犯罪活動による収益を剝奪し、これにより不正取引を行う主要な動機を無くすことを決意し、

麻薬及び向精神薬の濫用の根本的な原因（麻薬及び向精神薬の不正な需要並びに不正取引により生ずる極めて大きな利益を含む。）を除去することを希望し、

麻薬及び向精神薬の製造に使用されるある種の物質（前駆剤、化学物質及び溶剤を含む。）であつて、その入手が容易であるために麻薬及び向精神薬の密造の増加をもたらすものを監視するための措置が必要であることを考慮し、

海上における不正取引の防止について国際協力を一層推進することを決意し、

不正取引を撲滅することがすべての国の共同の責務であること及びその撲滅のために国際協力の枠組みの下で協同して行動することが必要であることを認め、

麻薬及び向精神薬の統制の分野における国際連合の権限を認め、また、その統制に関係する国際機関が国際連合の枠内にあることを希望し、

麻薬及び向精神薬の分野の現行の条約の基本原則並びにこれらにより具体化されている統制制度を再確認し、

不正取引の大きな規模及び範囲並びにそのもたらす重大な結果に対処するため、千九百六十一年の麻薬に関する単一条約、千九百六十一年の麻薬に関する単一条約を改正する千九百七十

Determined to deprive persons engaged in illicit traffic of the proceeds of their criminal activities and thereby eliminate their main incentive for so doing,

Desiring to eliminate the root causes of the problem of abuse of narcotic drugs and psychotropic substances, including the illicit demand for such drugs and substances and the enormous profits derived from illicit traffic,

Considering that measures are necessary to monitor certain substances, including precursors, chemicals and solvents, which are used in the manufacture of narcotic drugs and psychotropic substances, the ready availability of which has led to an increase in the clandestine manufacture of such drugs and substances,

Determined to improve international co-operation in the suppression of illicit traffic by sea,

Recognizing that eradication of illicit traffic is a collective responsibility of all States and that, to that end, co-ordinated action within the framework of international co-operation is necessary,

Acknowledging the competence of the United Nations in the field of control of narcotic drugs and psychotropic substances and desiring that the international organs concerned with such control should be within the framework of that Organization,

Reaffirming the guiding principles of existing treaties in the field of narcotic drugs and psychotropic substances and the system of control which they embody,

Recognizing the need to reinforce and supplement the measures provided in the Single Convention on Narcotic Drugs, 1953, that Convention as amended by the 1972 Protocol Amending the Single Convention on Narcotic Drugs, 1953, and the 1971 Convention on Psychotropic Substances, in order to counter the magnitude and extent of illicit traffic and its grave consequences,

二年の議定書により改正された同条約及び千九百七十一年の向精神薬に関する条約に定める措置を強化し及び補完することの必要性を認め、

更に、不正取引に係る国際的な犯罪活動の防止を目的とする刑事問題に関する国際協力のための効果的な法律上の手段を強化することが重要であることを認め、

特に不正取引の防止を目的としかつ不正取引の問題全般の種々の部面、特に麻薬及び向精神薬の分野における現行の条約に定められていない部面について考慮する包括的、効果的及び実効的な国際条約を締結することを希望して、  
ここに、次のとおり協定する。

## 第一条 定義

この条約においては、別段の明示的な定めがある場合及び文脈により別に解釈される場合を除くほか、次の定義に従う。

- (a) 「統制委員会」とは、千九百六十一年の麻薬に関する単一条約及び千九百六十一年の麻薬に関する単一条約を改正する千九百七十二年の議定書により改正された同条約により設置された国際麻薬統制委員会をいう。
- (b) 「大麻植物」とは、カンナビス属の植物をいう。
- (c) 「コカ樹」とは、エリスロキシロン属の植物をいう。
- (d) 「商業運送業者」とは、報酬、給料その他の利益を得るために人、貨物又は郵便物の輸送に従事する人又は公的、

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

Recognizing also the importance of strengthening and enhancing effective legal means for international co-operation in criminal matters for suppressing the international criminal activities of illicit traffic,

Desiring to conclude a comprehensive, effective and operative international convention that is directed specifically against illicit traffic and that considers the various aspects of the problem as a whole, in particular those aspects not envisaged in the existing treaties in the field of narcotic drugs and psychotropic substances,

Hereby agree as follows:

### Article 1

#### DEFINITIONS

Except where otherwise expressly indicated or where the context otherwise requires, the following definitions shall apply throughout this Convention:

- (a) "Board" means the International Narcotics Control Board established by the Single Convention on Narcotic Drug, 1961, and that Convention as amended by the 1972 Protocol Amending the Single Convention on Narcotic Drugs, 1961;
- (b) "Cannabis plant" means any plant of the genus *Cannabis*;
- (c) "Coca bush" means the plant of any species of the genus *Erythroxylon*;
- (d) "Commercial carrier" means any person or any public, private or other entity engaged in transporting persons, goods or mails for remuneration, hire or any other benefit;

私的その他の団体をいう。

(e) 「麻薬委員会」とは、国際連合の経済社会理事会の麻薬委員会をいう。

(f) 「没収」とは、裁判所その他の権限のある当局の命令による財産の永久的な剝奪をいう。

(g) 「監視付移転」とは、第三条一の規定に従って定められる犯罪を實行し又はその実行に關与した者を特定するため、一又は二以上の国の権限のある当局が、事情を知りながら、かつ、その監視の下に、麻薬、向精神薬、この条約に附屬する付表Ⅰ若しくは付表Ⅱに掲げる物質又はこれらに代わる物質の不正な又はその疑いがある送り荷が当該一又は二以上の国の領域を出、これを通過し又はこれに入ることを認めることとする方法をいう。

(h) 「千九百六十一年の条約」とは、千九百六十一年の麻薬に關する単一條約をいう。

(i) 「改正された千九百六十一年の条約」とは、千九百六十一年の麻薬に關する單一條約を改正する千九百七十二年の議定書により改正された千九百六十一年の麻薬に關する單一條約をいう。

(j) 「千九百七十一年の条約」とは、千九百七十一年の向精神薬に關する條約をいう。

(k) 「理事会」とは、國際連合の經濟社会理事会をいう。

(l) 「凍結」又は「押収」とは、裁判所その他の権限のある

(e) "Commission" means the Commission on Narcotic Drugs of the Economic and Social Council of the United Nations;

(f) "Confiscation", which includes forfeiture where applicable, means the permanent deprivation of property by order of a court or other competent authority;

(g) "Controlled delivery" means the technique of allowing illicit or suspect consignments of narcotic drugs, psychotropic substances, substances in Table I and Table II annexed to this Convention, or substances substituted for them, to pass out of, through or into the territory of one or more countries, with the knowledge and under the supervision of their competent authorities, with a view to identifying persons involved in the commission of offences established in accordance with article 3, paragraph 1 of the Convention;

(h) "1961 Convention" means the Single Convention on Narcotic Drugs, 1961;

(i) "1961 Convention as amended" means the Single Convention on Narcotic Drugs, 1961, as amended by the 1972 Protocol Amending the Single Convention on Narcotic Drugs, 1961;

(j) "1971 Convention" means the Convention on Psychotropic Substances, 1971;

(k) "Council" means the Economic and Social Council of the United Nations;

(l) "Freezing" or "seizure" means temporarily prohibiting the transfer,

当局が出した命令に基づき財産の移転、転換、処分若しくは移動を一時的に禁止すること又は当該命令に基づき財産の一時的な保管若しくは管理を行うことをいう。

(m) 「不正取引」とは、第三条の1及び2に規定する犯罪をいう。

(n) 「麻薬」とは、千九百六十一年の麻薬に関する単一条約及び千九百六十一年の麻薬に関する単一条約を改正する千九百七十二年の議定書により改正された同条約の付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる天然又は合成の物質をいう。

(o) 「けし」とは、パバヴェル・ソムニフェルム・シ種の植物をいう。

(p) 「収益」とは、第三条1の規定に従って定められる犯罪の実行により生じ又は直接若しくは間接に得られた財産をいう。

(q) 「財産」とは、有体物であるか無体物であるか、動産であるか不動産であるか及び有形であるか無形であるかを問わず、あらゆる種類の財産及びこれらの財産に関する権原又は権利を証明する法律上の書類又は文書をいう。

(r) 「向精神薬」とは、千九百七十一年の向精神薬に関する条約の付表Ⅰから付表Ⅳまでに掲げる天然若しくは合成の物質又は自然の産物をいう。

(s) 「事務総長」とは、国際連合事務総長をいう。

(t) 「付表Ⅰ」及び「付表Ⅱ」とは、この条約に附属する物質の表でそれぞれ対応する番号を付したもの(第十二条の

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

conversion, disposition or movement of property or temporarily assuming custody or control of property on the basis of an order issued by a court or a competent authority'.

(m) "Illicit traffic" means the offences set forth in article 3, paragraphs 1 and 2, of this Convention;

(n) "Narcotic drug" means any of the substances, natural or synthetic, in Schedules I and II of the Single Convention on Narcotic Drugs, 1954, and that Convention as amended by the 1972 Protocol Amending the Single Convention on Narcotic Drugs, 1961;

(o) "Opium poppy" means the plant of the species *Papaver somniferum* L.;

(p) "Proceeds" means any property derived from or obtained, directly or indirectly, through the commission of an offence established in accordance with article 3, paragraph 1;

(q) "Property" means assets of every kind, whether corporeal or incorporeal, movable or immovable, tangible or intangible, and legal documents or instruments evidencing title to, or interest in, such assets;

(r) "Psychotropic substance" means any substance, natural or synthetic, or any natural material in Schedules I, II, III and IV of the Convention on Psychotropic Substances, 1971;

(s) "Secretary-General" means the Secretary-General of the United Nations;

(t) "Table I" and "Table II" mean the correspondingly numbered lists of substances annexed to this Convention, as amended from time to time in accordance with article 12;



規定に従って改正された場合には、改正後のもの）をいう。

- (u) 「通過国」とは、不正な麻薬、向精神薬並びに付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質がその領域を移動する国であつて、これらの原産地でも最終仕向地でもないものをいう。

## 第二条 条約の適用範囲

条約の適用範囲

- 1 この条約の目的は、締約国が国際的な広がりをもつ麻薬及び向精神薬の不正取引の種々の部面について一層効果的に対処することができるよう締約国間の協力を促進することにある。締約国は、この条約に基づく義務を履行するに当たり、自国の立法に関する制度の基本的な規定に従い、必要な措置（立法上及び行政上の措置を含む。）をとる。

- 2 締約国は、国の主権平等及び領土保全の原則並びに国内問題への不干渉の原則に反しない方法で、この条約に基づく義務を履行する。

- 3 締約国は、他の締約国の領域において、当該他の締約国の当局がその国内法により専ら有する裁判権の行使及び任務の遂行については、これを行つてはならない。

## 第三条 犯罪及び制裁

- (u) "Transit State" means a State through the territory of which illicit narcotic drugs, psychotropic substances and substances in Table I and Table II are being moved, which is neither the place of origin nor the place of ultimate destination thereof.

### Article 2

#### SCOPE OF THE CONVENTION

1. The purpose of this Convention is to promote co-operation among the Parties so that they may address more effectively the various aspects of illicit traffic in narcotic drugs and psychotropic substances having an international dimension. In carrying out their obligations under the Convention, the Parties shall take necessary measures, including legislative and administrative measures, in conformity with the fundamental provisions of their respective domestic legislative systems.

2. The Parties shall carry out their obligations under this Convention in a manner consistent with the principles of sovereign equality and territorial integrity of States and that of non-intervention in the domestic affairs of other States.

3. A Party shall not undertake in the territory of another Party the exercise of jurisdiction and performance of functions which are exclusively reserved for the authorities of that other Party by its domestic law.

### Article 3

#### OFFENCES AND SANCTIONS

1 締約国は、自国の国内法により、故意に行われた次の行為を犯罪とするため、必要な措置をとる。

- (a) (i) 千九百六十一年の条約、改正された千九百六十一年の条約又は千九百七十一年の条約の規定に違反して、麻薬又は向精神薬を生産し、製造し、抽出し、製剤し、提供し、販売のために提供し、分配し、販売し、交付（名目のいかんを問わない。）し、仲介し、発送し、通過発送し、輸送し、輸入し又は輸出すること。
- (ii) 千九百六十一年の条約及び改正された千九百六十一年の条約の規定に違反して、麻薬を生産するためにけし、コカ樹又は大麻植物を栽培すること。
- (iii) (i) に規定する行為のために麻薬又は向精神薬を所持し又は購入すること。
- (iv) 麻薬又は向精神薬の不正な栽培、生産又は製造のために用いられることを知りながら、装置、原料又は付表 I 若しくは付表 II に掲げる物質を製造し、輸送し又は分配すること。
- (v) (i) から (iv) までに規定する犯罪を組織し若しくは管理し又はこれらの犯罪に資金を提供すること。
- (i) (a) の規定に従って定められる犯罪又はこれらの犯罪への参加行為により生じた財産であることを知りながら、当該財産の不正な起源を隠匿し若しくは偽装する目的で又はこれらの犯罪を実行し若しくはその実行に関与した

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

1. Each Party shall adopt such measures as may be necessary to establish as criminal offences under its domestic law, when committed intentionally:

- (a) (i) The production, manufacture, extraction, preparation, offer in, offering for sale, distribution, sale, delivery on any terms whatsoever, brokerage, dispatch, dispatch in transit, transport, importation or exportation of any narcotic drug or any psychotropic substance contrary to the provisions of the 1961 Convention, the 1961 Convention as amended or the 1971 Convention;
- (ii) The cultivation of opium poppy, coca bush or cannabis plant for the purpose of the production of narcotic drugs contrary to the provisions of the 1961 Convention and the 1961 Convention as amended;
- (iii) The possession or purchase of any narcotic drug or psychotropic substance for the purpose of any of the activities enumerated in (i) above;
- (iv) The manufacture, transport or distribution of equipment, materials or of substances listed in Table I and Table II, knowing that they are to be used in or for the illicit cultivation, production or manufacture of narcotic drugs or psychotropic substances;
- (v) The organization, management or financing of any of the offences enumerated in (i), (ii), (iii) or (iv) above;
- (b) (i) The conversion or transfer of property, knowing that such property is derived from any offence or offences established in accordance with subparagraph (a) of this paragraph, or from an act of participation in such offence or offences, for the purpose of concealing or disguising the illicit origin of the property or of assisting any person who is involved in the commission of such

者がその行為による法律上の責任を免れることを援助する目的で、当該財産を転換し又は移転すること。

(ii) (a)の規定に従って定められる犯罪又はこれらの犯罪への参加行為により生じた財産であることを知りながら、当該財産の真の性質、出所、所在、処分若しくは移動又は当該財産に係る権利若しくは当該財産の所有権を隠置し又は偽装すること。

(c) 自国の憲法上の原則及び法制の基本的な概念に従うことを条件として、

(i) (a)の規定に従って定められる犯罪又はこれらの犯罪への参加行為により生じた財産であることを当該財産を受け取った時において知りながら、当該財産を取得し、所持し又は使用すること。

(ii) 麻薬又は向精神薬の不正な栽培、生産又は製造のために用いられており又は用いられることを知りながら、装置、原料又は付表Ⅰ若しくは付表Ⅱに掲げる物質を所持すること。

(iii) この条の規定に従って定められる犯罪を實行し又は麻薬若しくは向精神薬を不正に使用することを方法のいかんを問わず公然とあり又は唆すこと。

(iv) この条の規定に従って定められる犯罪に参加し、これを共謀し、これに係る未遂の罪を犯し、これをほう助し、教唆し若しくは援助し又はこれについて相談すること。

an offence or offences to evade the legal consequences of his actions;

(iii) The concealment or disguise of the true nature, source, location, disposition, movement, rights with respect to, or ownership of property, knowing that such property is derived from an offence or offences established in accordance with subparagraph (a) of this paragraph or from an act of participation in such an offence or offences;

(c) Subject to its constitutional principles and the basic concepts of its legal system;

(i) The acquisition, possession or use of property, knowing, at the time of receipt, that such property was derived from an offence or offences established in accordance with subparagraph (a) of this paragraph or from an act of participation in such offence or offences;

(ii) The possession of equipment or materials or substances listed in Table I and Table II, knowing that they are being or are to be used in or for the illicit cultivation, production or manufacture of narcotic drugs or psychotropic substances;

(iii) Publicly inciting or inducing others, by any means, to commit any of the offences established in accordance with this article or to use narcotic drugs or psychotropic substances illicitly;

(iv) Participation in, association or conspiracy to commit, attempts to commit and aiding, abetting, facilitating and counselling the commission of any of the offences established in accordance with this article.

従うことを条件として、自国の国内法により、千九百六十一年の条約、改正された千九百六十一年の条約又は千九百七十一年の条約の規定に違反して麻薬又は向精神薬を個人的な使用のために故意に所持し、購入し又は栽培することを犯罪とするため、必要な措置をとる。

3 1に規定する犯罪の要件として求められる認識、故意又は目的は、客観的な事実の状況により推認することができる。

4 (a) 締約国は、1の規定に従って定められる犯罪の実行につき、これらの犯罪の重大性を考慮した拘禁刑その他の形態の自由を剥奪する刑、罰金刑、没収等の制裁を科する。

(b) 締約国は、1の規定に従って定められる犯罪につき、有罪判決又は処罰のほかに、犯罪者が治療、教育、後保護、更生、社会復帰等の措置を受けることとすることができ

る。

(c) (a)及び(b)の規定にかかわらず、締約国は、軽微な性質の事件について適当な場合には、有罪判決又は処罰に代わるものとして、教育、更生、社会復帰等の措置を講ずることができ、また、犯罪者が薬物の濫用者であるときは、治療及び後保護の措置を講ずることができる。

(d) 締約国は、2の規定に従って定められる犯罪につき、有罪判決若しくは処罰に代わるものとして又は有罪判決若しくは処罰のほかに、犯罪者の治療、教育、後保護、更生又は社会復帰のための措置を講ずることができる。

5 締約国は、自国の裁判所その他の裁判権を有する権限のあ

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

its legal system, each Party shall adopt such measures as may be necessary to establish as a criminal offence under its domestic law, when committed intentionally, the possession, purchase or cultivation of narcotic drugs or psychotropic substances for personal consumption contrary to the provisions of the 1961 Convention, the 1961 Convention as amended or the 1971 Convention.

3. Knowledge, intent or purpose required as an element of an offence set forth in paragraph 1 of this article may be inferred from objective factual circumstances.

4. (a) Each Party shall make the commission of the offences established in accordance with paragraph 1 of this article liable to sanctions which take into account the grave nature of these offences, such as imprisonment or other forms of deprivation of liberty, pecuniary sanctions and confiscation.

(b) The Parties may provide, in addition to conviction or punishment, for an offence established in accordance with paragraph 1 of this article, that the offender shall undergo measures such as treatment, education, aftercare, rehabilitation or social reintegration.

(c) Notwithstanding the preceding subparagraphs, in appropriate cases of a minor nature, the Parties may provide, as alternatives to conviction or punishment, measures such as education, rehabilitation or social reintegration, as well as, when the offender is a drug abuser, treatment and aftercare.

(d) The Parties may provide, either as an alternative to conviction or punishment, or in addition to conviction or punishment of an offence established in accordance with paragraph 2 of this article, measures for the treatment, education, aftercare, rehabilitation or social reintegration of the offender.

5. The Parties shall ensure that their courts and other competent authorities having jurisdiction can take into account factual circumstances

る当局が、1の規定に従って定められる犯罪の実行が特に重大であるとして次のような事実の状況を考慮することができるとする。

(a) 犯罪者の属する組織的な犯罪集団が当該犯罪にかかわっていること。

(b) 当該犯罪以外の国際的かつ組織的な犯罪活動に犯罪者がかかわっていること。

(c) 当該犯罪の実行によって助長されるその他の違法行為に犯罪者がかかわっていること。

(d) 犯罪者による暴力の行使又は武器の使用

(e) 犯罪者が公職にあり、かつ、当該犯罪がその公職に関係しているという事実

(f) 未成年者の犠牲又は利用

(g) 当該犯罪が、刑務所、教育施設若しくは社会サービス施設若しくはこれらの近傍において又は児童及び学生が教育活動、スポーツ活動若しくは社会活動のために集まるその他の場所において行われたという事実

(h) 外国の判決であるか自国の判決であるかを問わず過去の有罪判決、特に当該犯罪と同様の犯罪についての過去の有罪判決（自国の国内法により認められる範囲内のものに限る。）

6 締約国は、この条の規定に従って定められる犯罪を行った者の訴追に関する国内法における法律上の裁量的な権限が、これらの犯罪に関する法の執行が最大の効果を上げるよう

which make the commission of the offences established in accordance with paragraph 1 of this article particularly serious, such as:

(a) The involvement in the offence of an organized criminal group to which the offender belongs;

(b) The involvement of the offender in other international organized criminal activities;

(c) The involvement of the offender in other illegal activities facilitated by commission of the offence;

(d) The use of violence or arms by the offender;

(e) The fact that the offender holds a public office and that the offence is connected with the office in question;

(f) The victimization or use of minors;

(g) The fact that the offence is committed in a penal institution or in an educational institution or social service facility or in their immediate vicinity or in other places to which school children and students resort for educational, sports and social activities;

(h) Prior conviction, particularly for similar offences, whether foreign or domestic, to the extent permitted under the domestic law of a Party.

6. The Parties shall endeavour to ensure that any discretionary legal powers under their domestic law relating to the prosecution of persons for offences established in accordance with this article are exercised to maximize the effectiveness of law enforcement measures in respect of those offences and with due regard to the need to deter the commission of such offences.

に、かつ、これらの犯罪の実行を抑止することの必要性について妥当な考慮を払って、行使されることを確保するよう努める。

7 締約国は、裁判所その他の権限のある当局が、1の犯罪について有罪とされた者の早期釈放又は仮釈放の可否を検討するに当たり、このような犯罪の重大性及び5の状況に留意することを確保する。

8 締約国は、適当な場合には、自国の国内法により、1の規定に従って定められる犯罪につき、公訴を提起することができる長期の出訴期間を定めるものとし、また、容疑者が裁判を逃れているときは、一層長期の期間を定める。

9 締約国は、自国の法制に適合する範囲内で、1の規定に従って定められる犯罪について訴追され又は有罪とされた者で自国の領域内において発見されたものが所要の刑事手続に出頭することを確保するための適当な措置をとる。

10 この条約に基づく締約国間の協力（特に、第五条から第七条まで及び第九条の規定に基づくものを含む。）においては、この条の規定に従って定められる犯罪は、財政に係る犯罪、政治犯罪又は政治的な動機による犯罪として取り扱ってはならない。もともと、締約国の憲法上の制限及び基本的な国内法の規定の適用を妨げるものではない。

11 この条のいかなる規定も、締約国の国内法によりこの条に規定する犯罪及び当該犯罪に係る法律上の犯罪阻却事由を定義し並びにこれらの犯罪を訴追し及び処罰するという原則に影響を及ぼすものではない。

7. The Parties shall ensure that their courts or other competent authorities bear in mind the serious nature of the offences enumerated in paragraph 1 of this article and the circumstances enumerated in paragraph 5 of this article when considering the eventuality of early release or parole of persons convicted of such offences.

8. Each Party shall, where appropriate, establish under its domestic law a long statute of limitations period in which to commence proceedings for any offence established in accordance with paragraph 1 of this article, and a longer period where the alleged offender has evaded the administration of justice.

9. Each Party shall take appropriate measures, consistent with its legal system, to ensure that a person charged with or convicted of an offence established in accordance with paragraph 1 of this article, who is found within its territory, is present at the necessary criminal proceedings.

10. For the purpose of co-operation among the Parties under this Convention, including, in particular, co-operation under articles 5, 6, 7 and 9, offences established in accordance with this article shall not be considered as fiscal offences or as political offences or regarded as politically motivated, without prejudice to the constitutional limitations and the fundamental domestic law of the Parties.

11. Nothing contained in this article shall affect the principle that the description of the offences to which it refers and of legal defences thereto is reserved to the domestic law of a Party and that such offences shall be prosecuted and punished in conformity with that law.

## 第四条 裁判権

### Article 4

#### JURISDICTION

## 裁判権

### 1 締約国は、

- (a) 次の場合において前条1の規定に従って自国が定める犯罪についての自国の裁判権を設定するため、必要な措置をとる。
- (i) 犯罪が自国の領域内で行われる場合
- (ii) 犯罪が、その行われる時に自国の法律により登録され若しくは自国の旗を掲げることを認められていた船舶又は当該時に自国の法律により登録されていた航空機内で行われる場合
- (b) 次の場合において前条1の規定に従って自国が定める犯罪についての自国の裁判権を設定するため、必要な措置をとることができる。
- (i) 犯罪が自国の国民又は自国の領域内に常居所を有する者によって行われる場合
- (ii) 犯罪が、自国が第十七条の規定に従って適当な措置をとることについて許可を得た船舶で行われる場合。ただし、その裁判権の行使は、同条の4及び9の規定に基づく協定又は取極に従って行う。
- (iii) 犯罪が前条1(c)(iv)の規定に従って定められる犯罪である場合において、当該犯罪を、同条1の規定に従って定められる犯罪を自国の領域内において行うために、自国の領域外において行うとき。

#### 1. Each Party:

- (a) Shall take such measures as may be necessary to establish its jurisdiction over the offences it has established in accordance with article 3, paragraph 1, when:
  - (i) The offence is committed in its territory;
  - (ii) The offence is committed on board a vessel flying its flag or an aircraft which is registered under its laws at the time the offence is committed;
  - (b) May take such measures as may be necessary to establish its jurisdiction over the offences it has established in accordance with article 3, paragraph 1, when:
    - (i) The offence is committed by one of its nationals or by a person who has his habitual residence in its territory;
    - (ii) The offence is committed on board a vessel concerning which that Party has been authorized to take appropriate action pursuant to article 17, provided that such jurisdiction shall be exercised only on the basis of agreements or arrangements referred to in paragraphs 4 and 9 of that article;
    - (iii) The offence is one of those established in accordance with article 3, paragraph 1, subparagraph (c)(iv), and is committed outside its territory with a view to the commission, within its territory, of an offence established in accordance with article 3, paragraph 1.

2 締約国は、更に、

(a) 容疑者が自国の領域内に所在し、かつ、自国が他の締約国に対して次のいずれかの事由により当該容疑者の引渡しを行わない場合においては、前条1の規定に従って自国が定める犯罪についての自国の裁判権を設定するため、必要な措置をとる。

(i) 犯罪が、自国の領域内で行われ、又はその行われた時に自国の法律により登録され若しくは自国の旗を掲げることを認められていた船舶若しくは当該時に自国の法律により登録されていた航空機内で行われたこと。

(ii) 犯罪が自国の国民によって行われたこと。

(b) 容疑者が自国の領域内に所在し、かつ、自国が他の締約国に対して当該容疑者の引渡しを行わない場合においては、前条1の規定に従って自国が定める犯罪についての自国の裁判権を設定するため、必要な措置をとることができ

る。

3 この条約は、締約国が自国の国内法に従って設定した刑事裁判権の行使を排除するものではない。

第五条 没収

1 締約国は、次のものの没収を可能とするため、必要な措置をとる。

(a) 第三条1の規定に従って定められる犯罪により生じた収

没  
収

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

2. Each Party:

(a) Shall also take such measures as may be necessary to establish its jurisdiction over the offences it has established in accordance with article 3, paragraph 1, when the alleged offender is present in its territory and it does not extradite him to another Party on the ground:

(i) That the offence has been committed in its territory or on board a vessel flying its flag or an aircraft which was registered under its law at the time the offence was committed; or

(ii) That the offence has been committed by one of its nationals;

(b) May also take such measures as may be necessary to establish its jurisdiction over the offences it has established in accordance with article 3, paragraph 1, when the alleged offender is present in its territory and it does not extradite him to another Party.

3. This Convention does not exclude the exercise of any criminal jurisdiction established by a Party in accordance with its domestic law.

Article 3

CONFISCATION

1. Each Party shall adopt such measures as may be necessary to enable confiscation of:

(a) Proceeds derived from offences established in accordance with



益又はその収益に相当する価値を有する財産

(b) 第三条１の規定に従つて定められる犯罪において、方法のいかんを問わず、用い又は用いようとした麻薬、向精神薬、原料及び装置その他の道具

2 締約国は、また、自国の権限のある当局が１の収益、財産又は道具その他の物を最終的に没収するために特定し、追跡し及び凍結又は押収をすることができるようにするため、必要な措置をとる。

3 締約国は、この条に規定する措置を実施するため、自国の裁判所その他の権限のある当局に対し、銀行、財務又は商取引の記録の提出又は押収を命令する権限を与える。締約国は、銀行による秘密の保持を理由としては、この３の規定に基づく行動をとることを拒否することができない。

4 (a) 締約国は、１の収益、財産及び道具その他の物が自国の領域内にある場合には、第三条１の規定に従つて定められる犯罪についての裁判権を設定した他の締約国によるこの条の規定に基づく要請により、次のいずれかの措置をとる。

(i) 没収についての命令を得るため、当該要請を自国の権限のある当局に提出し、当該命令が出されたときは、これを執行すること。

(ii) 当該要請を行った締約国により出された１の規定に基づく没収についての命令が当該要請を受けた締約国の領域内にある１の収益、財産及び道具その他の物に関する

article 3, paragraph 1, or property the value of which corresponds to that of such proceeds;

(b) Narcotic drugs and psychotropic substances, materials and equipment or other instrumentalities used in or intended for use in any manner in offences established in accordance with article 3, paragraph 1.

2. Each party shall also adopt such measures as may be necessary to enable its competent authorities to identify, trace, and freeze or seize proceeds, property, instrumentalities or any other things referred to in paragraph 1 of this article, for the purpose of eventual confiscation.

3. In order to carry out the measures referred to in this article, each Party shall empower its courts or other competent authorities to order that bank, financial or commercial records be made available or be seized. A Party shall not decline to act under the provisions of this paragraph on the ground of bank secrecy.

4. (a) Following a request made pursuant to this article by another Party having jurisdiction over an offence established in accordance with article 3, paragraph 1, the Party in whose territory proceeds, property, instrumentalities or any other things referred to in paragraph 1 of this article are situated shall:

(i) Submit the request to its competent authorities for the purpose of obtaining an order of confiscation and, if such order is granted, give effect to it; or

(ii) Submit to its competent authorities, with a view to giving effect to it to the extent requested, an order of confiscation issued by the requesting Party in accordance with paragraph 1 of this article, in so far as it relates to proceeds, property,

ものであるときは、当該命令を、要請される範囲内で執行するため、当該要請を受けた締約国の権限のある当局に提出すること。

- (b) 締約国は、第三条１の規定に従って定められる犯罪についての裁判権を設定した他の締約国によるこの条の規定に基づく要請を受けた場合には、当該他の締約国又は(a)の規定に基づく要請に従い自国が没収についての命令を最終的に出すために１の収益、財産又は道具その他の物を特定し、追跡し及び凍結又は押収をすることができるようにするための措置をとる。

- (c) (a)及び(b)に規定する処分又は行為は、要請を受けた締約国の国内法及び手続規則又は当該要請を受けた締約国を当該要請を行った締約国との関係において拘束する二国間若しくは多数国間の条約、協定若しくは取極に従って、かつ、これらを条件として行う。

- (d) 第七条の６から１９までの規定は、この条を適用する場合について準用する。この条の規定に基づく要請には、第七条１０に規定する情報のほか、次の事項を含む。

- (i) (a)(i)の規定に基づく要請にあつては、没収されるべき財産についての記載及び当該要請を行った締約国が基礎とする事実であつて、当該要請を受けた締約国がその国内法に従い命令を得ることを可能とするに足りるものもの記述

- (ii) (a)(ii)の規定に基づく要請にあつては、当該要請を行った締約国が出した当該要請に係る没収についての命令の

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

instrumentalities or any other things referred to in paragraph 1 situated in the territory of the requested Party.

- (b) Following a request made pursuant to this article by another Party having jurisdiction over an offence established in accordance with article 3, paragraph 1, the requested Party shall take measures to identify, trace, and freeze or seize proceeds, property, instrumentalities or any other things referred to in paragraph 1 of this article for the purpose of eventual confiscation to be ordered either by the requesting Party or, pursuant to a request under subparagraph (a) of this paragraph, by the requested Party.

- (c) The decisions or actions provided for in subparagraphs (a) and (b) of this paragraph shall be taken by the requested Party, in accordance with and subject to the provisions of its domestic law and its procedural rules or any bilateral or multilateral treaty, agreement or arrangement to which it may be bound in relation to the requesting Party.

- (d) The provisions of article 7, paragraphs 6 to 19 are applicable mutatis mutandis. In addition to the information specified in article 7, paragraph 10, requests made pursuant to this article shall contain the following:

- (i) In the case of a request pertaining to subparagraph (a)(i) of this paragraph, a description of the property to be confiscated and a statement of the facts relied upon by the requesting Party sufficient to enable the requested Party to seek the order under its domestic law;

- (ii) In the case of a request pertaining to subparagraph (a)(ii), a legally admissible copy of an order of confiscation issued by the requesting Party upon which the request is based, a

## 麻薬及び向精神薬の不正取引条約

一九四

法律上認められる謄本、事実の記述及び命令の執行が要請される範囲に関する情報

(iii) (b)の規定に基づく要請にあつては、当該要請を行った締約国が基礎とする事実の記述及び要請する措置についての記載

(e) 締約国は、この4の規定を実施する自国の法令の条文及びその法令に変更があつた場合にはその変更後の条文を、事務総長に提出する。

(f) 関連する条約の存在を(a)及び(b)の措置をとるための条件とする締約国は、この条約を必要かつ十分な根拠となる条約として取り扱う。

(g) 締約国は、この条に基づく国際協力の実効性を高めるため、二国間又は多数国間の条約、協定又は取極を締結するよう努める。

5 (a) 締約国が1又は4の規定に基づいて没収した収益又は財産は、当該締約国の国内法及び行政手続に従つて処分する。

(b) 締約国は、この条に基づく他の締約国の要請により行動する場合には、次のことについての協定を締結することに特に考慮を払うことができる。

(i) (a)の収益若しくは財産の価値、これらの収益若しくは財産の売却により生じた資金又はこれらの価値若しくは資金の相当な部分を、麻薬及び向精神薬の不正取引及び濫用の防止に専ら取り組んでいる政府間機関に寄附すること。

statement of the facts and information as to the extent to which the execution of the order is requested;

(iii) In the case of a request pertaining to subparagraph (b), a statement of the facts relied upon by the requesting Party and a description of the actions requested.

(e) Each Party shall furnish to the Secretary-General the text of any of its laws and regulations which give effect to this paragraph and the text of any subsequent changes to such laws and regulations.

(f) If a Party elects to make the taking of the measures referred to in subparagraphs (a) and (b) of this paragraph conditional on the existence of a relevant treaty, that Party shall consider this Convention as the necessary and sufficient treaty basis.

(g) The Parties shall seek to conclude bilateral and multilateral treaties, agreements or arrangements to enhance the effectiveness of international co-operation pursuant to this article.

5. (a) Proceeds or property confiscated by a Party pursuant to paragraph 1 or paragraph 4 of this article shall be disposed of by that Party according to its domestic law and administrative procedures.

(b) When acting on the request of another Party in accordance with this article, a Party may give special consideration to concluding agreements on:

(i) Contributing the value of such proceeds and property, or funds derived from the sale of such proceeds or property, or a substantial part thereof, to intergovernmental bodies specializing in the fight against illicit traffic in and abuse of narcotic drugs and psychotropic substances;

- (ii) 定期的に又は個々の場合に応じて、(a)の収益若しくは財産又はこれらの売却により生じた資金を、自国の国内法若しくは行政手続又はこれらの配分のために締結する二国間若しくは多数国間の協定に従い他の締約国との間で配分すること。
- 6 (a) 収益が他の財産に変形し又は転換した場合には、当該収益に代えて当該他の財産につきこの条に規定する措置をとることができる。
- (b) 収益が合法的な出所から取得された財産と混同した場合には、押収又は凍結のいかなる権限も害されことなく、当該混同した収益の評価価値を限度として当該財産について没収することができる。
- (c) 次のものから生じた収入その他の利益について、収益と同様の方法により及び同様の限度においてこの条に規定する措置をとることができる。
- (i) 収益
- (ii) 収益が変形し又は転換した財産
- (iii) 収益が混同した財産
- 7 締約国は、没収の対象となる疑いがある収益その他の財産の合法的な出所につき、自国の国内法の原則及び司法その他の手続の性質に適合する範囲内で、挙証責任が転換されることを確保することを検討することができる。

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

(ii) Sharing with other Parties, on a regular or case-by-case basis, such proceeds or property, or funds derived from the sale of such proceeds or property, in accordance with its domestic law, administrative procedures or bilateral or multilateral agreements entered into for this purpose.

6. (a) If proceeds have been transformed or converted into other property, such property shall be liable to the measures referred to in this article instead of the proceeds.

(b) If proceeds have been intermingled with property acquired from legitimate sources, such property shall, without prejudice to any powers relating to seizure or freezing, be liable to confiscation up to the assessed value of the intermingled proceeds.

(c) Income or other benefits derived from:

(i) Proceeds;

(ii) Property into which proceeds have been transformed or converted; or

(iii) Property with which proceeds have been intermingled

shall also be liable to the measures referred to in this article, in the same manner and to the same extent as proceeds.

7. Each Party may consider ensuring that the onus of proof be reversed regarding the lawful origin of alleged proceeds or other property liable to confiscation, to the extent that such action is consistent with the principles of its domestic law and with the nature of the judicial and other proceedings.

8 この条の規定は、善意の第三者の権利を害するものと解してはならない。

9 この条のいかなる規定も、この条に規定する措置が締約国の国内法に従って、かつ、これを条件として定められ及び実施されるという原則に影響を及ぼすものではない。

## 第六条 犯罪人引渡し

犯罪人引渡し

1 この条の規定は、締約国が第三条1の規定に従って定める犯罪について適用する。

2 この条の規定の適用を受ける犯罪は、締約国間の現行の犯罪人引渡条約における引渡犯罪とみなされる。締約国は、相互間で将来締結されるすべての犯罪人引渡条約にこの条の規定の適用を受ける犯罪を引渡犯罪として含めることを約束する。

3 条約の存在を犯罪人引渡しの条件とする締約国は、自国との間に犯罪人引渡条約を締結していない他の締約国から犯罪人引渡しの請求を受けた場合には、この条約をこの条の規定の適用を受ける犯罪に関する犯罪人引渡しのための法的根拠とみなすことができる。この条約を犯罪人引渡しの法的根拠とするために具体的な立法を必要とする締約国は、必要な立法を行うことを考慮する。

4 条約の存在を犯罪人引渡しの条件としない締約国は、相互間で、この条の規定の適用を受ける犯罪を引渡犯罪と認める。

8. The provisions of this article shall not be construed as prejudicing the rights of bona fide third parties.

9. Nothing contained in this article shall affect the principle that the measures to which it refers shall be defined and implemented in accordance with and subject to the provisions of the domestic law of a Party.

## Article 6

### EXTRADITION

1. This article shall apply to the offences established by the Parties in accordance with article 3, paragraph 1.

2. Each of the offences to which this article applies shall be deemed to be included as an extraditable offence in any extradition treaty existing between Parties. The Parties undertake to include such offences as extraditable offences in every extradition treaty to be concluded between them.

3. If a Party which makes extradition conditional on the existence of a treaty receives a request for extradition from another Party with which it has no extradition treaty, it may consider this Convention as the legal basis for extradition in respect of any offence to which this article applies. The Parties which require detailed legislation in order to use this Convention as a legal basis for extradition shall consider enacting such legislation as may be necessary.

4. The Parties which do not make extradition conditional on the existence of a treaty shall recognize offences to which this article applies as extraditable offences between themselves.

5 犯罪人引渡しは、請求を受けた締約国の法令に定める条件又は適用可能な犯罪人引渡条約に定める条件に従う。これらの条件には、請求を受けた締約国が犯罪人引渡しを拒否することができる理由を含む。

6 この条の規定による請求を受けた締約国は、当該請求を考慮するに当たり、自国の司法当局その他の権限のある当局が、当該請求に応ずることにより、人種、宗教、国籍若しくは政治的意見を理由とする当該請求の対象となる者の訴追若しくは処罰を容易にし又はその者がこれらの理由による侵害を受けると信ずるに足りる実質的な根拠がある場合には、当該請求に応ずることを拒否することができる。

7 締約国は、この条の規定の適用を受ける犯罪につき、犯罪人引渡手続を迅速に行うよう努めるものとし、また、この手続についての証拠に関する要件を簡易にするよう努める。

8 請求を受けた締約国は、状況が正当かつ緊急であると認められる場合において当該請求を行った締約国の請求があるときは、自国の国内法及び犯罪人引渡条約に従うことを条件として、その引渡しが求められている自国の領域内に所在する者を抑留することその他犯罪人引渡手続へのその者の出頭を確保するための適当な措置をとることができる。

9 締約国は、容疑者が自国の領域内において発見された場合において、自国の国内法に従って設定した刑事裁判権の行使を妨げられることなく、

- (a) 第三条１の規定に従って定められる犯罪につき第四条２(a)に規定する事由に基づいて当該容疑者の引渡しを行わな

5. Extradition shall be subject to the conditions provided for by the law of the requested Party or by applicable extradition treaties, including the grounds upon which the requested Party may refuse extradition.

6. In considering requests received pursuant to this article, the requested State may refuse to comply with such requests where there are substantial grounds leading its judicial or other competent authorities to believe that compliance would facilitate the prosecution or punishment of any person on account of his race, religion, nationality or political opinions, or would cause prejudice for any of those reasons to any person affected by the request.

7. The Parties shall endeavour to expedite extradition procedures and to simplify evidentiary requirements relating thereto in respect of any offence to which this article applies.

8. Subject to the provisions of its domestic law and its extradition treaties, the requested Party may, upon being satisfied that the circumstances so warrant and are urgent, and at the request of the requesting Party, take a person whose extradition is sought and who is present in its territory into custody or take other appropriate measures to ensure his presence at extradition proceedings.

9. Without prejudice to the exercise of any criminal jurisdiction established in accordance with its domestic law, a Party in whose territory an alleged offender is found shall:

- (a) If it does not extradite him in respect of an offence established in accordance with article 3, paragraph 1, on the grounds set forth in article 4, paragraph 2, subparagraph (a), submit the case to its competent authorities

い場合には、請求を行った締約国との間で別段の合意があるときを除くほか、訴追のため自国の権限のある当局に事件を付託する。

(b) 第三条１の規定に従って定められる犯罪につき当該容疑者の引渡しを行わず、かつ、当該犯罪について第四条２(b)に基づく裁判権を設定している場合には、請求を行った締約国からその正当な裁判権を保持するための請求を受けたときを除くほか、訴追のため自国の権限のある当局に事件を付託する。

10 請求を受けた締約国は、刑の執行を目的とする犯罪人引渡しをその引渡しの対象となる者が自国の国民であるという理由により拒否した場合において、当該請求を行った締約国からの申出があるときは、自国の法律が認め、かつ、その法律の要件に適合する限りにおいて、当該請求を行った締約国の法律に従って言い渡された刑又はその残余の執行について考慮する。

11 締約国は、犯罪人引渡しを行い又はその実効性を高めるため、二国間又は多数国間の協定を締結するよう努める。

12 締約国は、この条の規定の適用を受ける犯罪につき拘禁刑その他の形態の自由を剥奪する刑を言い渡された者を、その者の国においてその刑の執行を可能とするため、当該国に移送することに関する二国間又は多数国間の協定（個別的なものであるか一般的なものであるかを問わない。）を締結することを考慮することができる。

for the purpose of prosecution, unless otherwise agreed with the requesting Party;

(b) If it does not extradite him in respect of such an offence and has established its jurisdiction in relation to that offence in accordance with article 4, paragraph 2, subparagraph (b), submit the case to its competent authorities for the purpose of prosecution, unless otherwise requested by the requesting Party for the purposes of preserving its legitimate jurisdiction.

10. If extradition, sought for purposes of enforcing a sentence, is refused because the person sought is a national of the requested Party, the requested Party shall, if its law so permits and in conformity with the requirements of such law, upon application of the requesting Party, consider the enforcement of the sentence which has been imposed under the law of the requesting Party, or the remainder thereof.

11. The Parties shall seek to conclude bilateral and multilateral agreements to carry out or to enhance the effectiveness of extradition.

12. The Parties may consider entering into bilateral or multilateral agreements, whether ad hoc or general, on the transfer to their country of persons sentenced to imprisonment and other forms of deprivation of liberty for offences to which this article applies, in order that they may complete their sentences there.

## 第七條 法律上の相互援助

- 1 締約国は、この条の規定に基づき、第三条1の規定に従つて定められる犯罪に関する捜査、訴追及び司法手続において、最大限の法律上の援助を相互に与える。
- 2 この条の規定に従つて与えられる法律上の相互援助については、次の事項のために要請することができる。
  - (a) 供述の取得
  - (b) 裁判上の文書の送達の実施
  - (c) 搜索及び押収の実施
  - (d) 物及び場所の見分
  - (e) 情報及び証拠物の提供
  - (f) 関連する文書及び記録（銀行、財務、法人又は業務の記録を含む。）の原本又は証明された謄本の提供
  - (g) 証拠のための収益、財産及び道具その他の物の特定又は追跡
- 3 締約国は、要請を受けた締約国の国内法によつて認められるその他の形態の法律上の援助を相互に与えることができる。
- 4 締約国は、要請があるときは、自国の国内法及び慣行に適合する範囲内で、捜査に協力し若しくは司法手続に参加することに同意する者（抑留中の者を含む。）の出頭又は協力を

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

## Article 7

### MUTUAL LEGAL ASSISTANCE

1. The Parties shall afford one another, pursuant to this article, the widest measure of mutual legal assistance in investigations, prosecutions and judicial proceedings in relation to criminal offences established in accordance with article 3, paragraph 1.
2. Mutual legal assistance to be afforded in accordance with this article may be requested for any of the following purposes:
  - (a) Taking evidence or statements from persons;
  - (b) Effecting service of judicial documents;
  - (c) Executing searches and seizures;
  - (d) Examining objects and sites;
  - (e) Providing information and evidentiary items;
  - (f) Providing originals or certified copies of relevant documents and records, including bank, financial, corporate or business records;
  - (g) Identifying or tracing proceeds, property, instrumentalities or other things for evidentiary purposes.
3. The Parties may afford one another any other form of mutual legal assistance allowed by the domestic law of the requested Party.
4. Upon request, the Parties shall facilitate or encourage, to the extent consistent with their domestic law and practice, the presence or availability of persons, including persons in custody, who consent to assist in investigations or participate in proceedings.



促進し、又は奨励する。

5 締約国は、銀行による秘密の保持を理由としては、この条の規定に基づく法律上の相互援助を与えることを拒否することができない。

6 この条の規定は、刑事問題に関する法律上の相互援助を全面的又は部分的に定める現行の又は将来締結される二国間又は多数国間の他の条約に基づく義務に影響を及ぼすものではない。

7 8 から19までの規定は、関係締約国が法律上の相互援助に関する条約によって拘束されていない場合には、この条の規定に従って行われる要請について適用する。当該関係締約国がそのような条約によって拘束されている場合には、そのような条約の対応する規定は、当該関係締約国がこれらの規定に代えて8から19までの規定を適用することに合意する場合を除くほか、適用する。

8 締約国は、法律上の相互援助の要請を実施し又はその要請をその実施のために権限のある当局に送付する責任及び権限を有する一の当局又は必要な場合には二以上の当局を指定するものとし、指定されたその一又は二以上の当局を事務総長に通知する。法律上の相互援助の要請の送付及びその要請に関連する通報は、締約国が指定した当局の間で行う。この規定は、このような要請及び通報が外交上の経路により、又は緊急の状況において関係締約国が合意しかつ可能な場合には国際刑事警察機構を通じて行われることを要求する締約国の権利を害するものではない。

5. A Party shall not decline to render mutual legal assistance under this article on the ground of bank secrecy.

6. The provisions of this article shall not affect the obligations under any other treaty, bilateral or multilateral, which governs or will govern, in whole or in part, mutual legal assistance in criminal matters.

7. Paragraphs 8 to 19 of this article shall apply to requests made pursuant to this article if the Parties in question are not bound by a treaty of mutual legal assistance. If these Parties are bound by such a treaty, the corresponding provisions of that treaty shall apply unless the Parties agree to apply paragraphs 8 to 19 of this article in lieu thereof.

8. Parties shall designate an authority, or when necessary authorities, which shall have the responsibility and power to execute requests for mutual legal assistance or to transmit them to the competent authorities for execution. The authority or the authorities designated for this purpose shall be notified to the Secretary-General. Transmission of requests for mutual legal assistance and any communication related thereto shall be effected between the authorities designated by the Parties; this requirement shall be without prejudice to the right of a Party to require that such requests and communications be addressed to it through the diplomatic channel and, in urgent circumstances, where the Parties agree, through channels of the International Criminal Police Organization, if possible.

9 要請は、当該要請を受けた締約国が受け入れることができる言語による書面によって行う。各締約国が受け入れることができる一又は二以上の言語は、事務総長に通知する。緊急の状況において関係締約国が合意する場合には、要請は、口頭によって行うことができるが、直ちに書面によって確認する。

10 法律上の相互援助の要請には、次の事項を含む。

- (a) 要請を行う当局の特定
- (b) 要請に係る捜査、訴追又は司法手続の対象及びその性質並びにこれらの捜査、訴追又は司法手続を行う当局の名称及び任務
- (c) 関連する事実の概要（裁判上の文書の送達のための要請の場合を除く。）
- (d) 要請する援助についての記載及び要請を行った締約国がとられることを希望する特別の手続の詳細
- (e) 可能な場合には、関係者の特定、居所及び国籍
- (f) 証拠、情報又は措置が求められる目的

11 要請を受けた締約国は、追加の情報が自国の国内法に従って当該要請を実施するために必要と認める場合又は追加の情報が必要と認めるときは、当該要請の実施を容易にすることができる場合には、当該追加の情報を求めることができる。

12 要請は、当該要請を受けた締約国の国内法に従って実施す

9. Requests shall be made in writing in a language acceptable to the requested Party. The language or languages acceptable to each Party shall be notified to the Secretary-General. In urgent circumstances, and where agreed by the Parties, requests may be made orally, but shall be confirmed in writing forthwith.

10. A request for mutual legal assistance shall contain:

- (a) The identity of the authority making the request;
- (b) The subject matter and nature of the investigation, prosecution or proceeding to which the request relates, and the name and the functions of the authority conducting such investigation, prosecution or proceeding;
- (c) A summary of the relevant facts, except in respect of requests for the purpose of service of judicial documents;
- (d) A description of the assistance sought and details of any particular procedure the requesting Party wishes to be followed;
- (e) Where possible, the identity, location and nationality of any person concerned;
- (f) The purpose for which the evidence, information or action is sought.

11. The requested Party may request additional information when it appears necessary for the execution of the request in accordance with its domestic law or when it can facilitate such execution.

12. A request shall be executed in accordance with the domestic law of the requested Party and, to the extent not contrary to the domestic law of the

るものとし、また、その国内法に違反しない範囲内で、及び可能な場合には当該要請において明示された手続に従って実施する。

13 要請を行った締約国は、当該要請を受けた締約国が提供した情報又は証拠を、当該要請を受けた締約国の事前の同意なしに、当該要請において明記された捜査、訴追又は司法手続以外のもののために送付し、又は利用してはならない。

14 要請を行った締約国は、当該要請を受けた締約国が当該要請の実施に必要な範囲を除くほか当該要請の事実及び内容を秘密のものとして取り扱うことを求めることができる。当該要請を受けた締約国が秘密のものとして取り扱うことができない場合には、当該要請を受けた締約国は、速やかにその旨を当該要請を行った締約国に通報する。

15 法律上の相互援助は、次の場合には拒否することができる。

(a) 要請がこの条の規定に従って行われていない場合

(b) 要請を受けた締約国が当該要請の実施により自国の主権、安全、公の秩序その他の重要な利益を害されるおそれがあると認める場合

(c) 要請を受けた締約国の当局が、当該要請に係る犯罪と同様の犯罪について捜査、訴追又は司法手続が当該当局の管轄内において行われているとした場合において、要請された措置をとることを自国の国内法により禁止されているとき。

requested Party and where possible, in accordance with the procedures specified in the request.

13. The requesting Party shall not transmit nor use in formation or evidence furnished by the requested Party for investigations, prosecutions or proceedings other than those stated in the request without the prior consent of the requested Party.

14. The requesting Party may require that the requested Party keep confidential the fact and substance of the request, except to the extent necessary to execute the request. If the requested Party cannot comply with the requirement of confidentiality, it shall promptly inform the requesting Party.

15. Mutual legal assistance may be refused:

(a) If the request is not made in conformity with the provisions of this article;

(b) If the requested Party considers that execution of the request is likely to prejudice its sovereignty, security, ordre public or other essential interests;

(c) If the authorities of the requested Party would be prohibited by its domestic law from carrying out the action requested with regard to any similar offence, had it been subject to investigation, prosecution or proceedings under their own jurisdiction.

(d) 要請を受け入れることが当該要請を受けた締約国の法律上の相互援助に関する法制に違反することとなる場合  
16 法律上の相互援助を拒否する場合には、その理由を示さなければならぬ。

17 要請を受けた締約国は、進行中の捜査、訴追又は司法手続が法律上の相互援助により妨げられることを理由として、その相互援助を延期することができる。この場合において、当該要請を受けた締約国は、自国が必要と認める条件に従ってその相互援助を行うか行わないかについて決定するために当該要請を行った締約国と協議する。

18 要請を行った締約国の領域において、司法手続において証言を行い又は捜査、訴追若しくは司法手続に協力することに同意する証人、専門家その他の者は、当該要請を受けた締約国の領域を出発する前の行為、不作為又は有罪判決につき、当該要請を行った締約国の領域において訴追、拘禁若しくは処罰をされず、又は身体的自由についての他のいかなる制限も課せられない。このような保証措置は、当該証人、専門家その他の者が、当該要請を行った締約国の司法当局により出頭することを要求されなくなったことを公式に伝えられた日から引き続き十五日の期間（当該両締約国が合意する期間がある場合には、その期間）内において当該要請を行った締約国の領域から離れる機会を有していたにもかかわらず当該領域内に任意に滞在していたときであつては当該期間が満了した時に、又は当該領域から離れた後自己の自由意思で当該領域に戻ってきたときにあつてはその時にそれぞれ終了する。

(d) If it would be contrary to the legal system of the requested Party relating to mutual legal assistance for the request to be granted.

16. Reasons shall be given for any refusal of mutual legal assistance.

17. Mutual legal assistance may be postponed by the requested Party on the ground that it interferes with an ongoing investigation, prosecution or proceeding. In such a case, the requested Party shall consult with the requesting Party to determine if the assistance can still be given subject to such terms and conditions as the requested Party deems necessary.

18. A witness, expert or other person who consents to give evidence in a proceeding or to assist in an investigation, prosecution or judicial proceeding in the territory of the requesting Party, shall not be prosecuted, detained, punished or subjected to any other restriction of his personal liberty in that territory in respect of acts, omissions or convictions prior to his departure from the territory of the requested Party. Such safe conduct shall cease when the witness, expert or other person having had, for a period of fifteen consecutive days, or for any period agreed upon by the Parties, from the date on which he has been officially informed that his presence is no longer required by the judicial authorities, an opportunity of leaving, has nevertheless remained voluntarily in the territory or, having left it, has returned of his own free will.

19 要請の実施に要する通常の費用は、関係締約国間において別段の合意がある場合を除くほか、当該要請を受けた締約国が負担する。要請を実施するために高額な経費又は特別の性質の経費が必要であり又は必要となる場合には、関係締約国は、当該要請を実施する条件及び費用の負担の方法を決定するために協議する。

20 締約国は、必要な場合には、この条の規定の目的に寄与し、この条の規定を実際に実施し又はこの条の規定の効果を高めるための二国間又は多数国間の協定又は取極の締結の可能性を考慮する。

## 第八条 手続の移管

締約国は、裁判の正当な運営の利益になると認める場合には、第三条1の規定に従って定められる犯罪の刑事訴追のための手続を相互に移管することの可能性について考慮する。

## 第九条 その他の形態の協力及び訓練

1 締約国は、自国の法律上及び行政上の制度に従い、第三条1の規定に従って定められる犯罪の実行を防止するための法執行の活動の効果を上げるために、相互にかつ緊密に協力する。締約国は、特に、二国間又は多数国間の協定又は取極に

19. The ordinary costs of executing a request shall be borne by the requested party, unless otherwise agreed by the parties concerned. If expenses of a substantial or extraordinary nature are or will be required to fulfil the request, the parties shall consult to determine the terms and conditions under which the request will be executed as well as the manner in which the costs shall be borne.

20. The parties shall consider, as may be necessary, the possibility of concluding bilateral or multilateral agreements or arrangements that would serve the purpose of, give practical effect to, or enhance the provisions of this article.

### Article 8

#### TRANSFER OF PROCEEDINGS

The parties shall give consideration to the possibility of transferring to one another proceedings for criminal prosecution of offences established in accordance with article 3, paragraph 1, in cases where such transfer is considered to be in the interests of a proper administration of justice.

### Article 9

#### OTHER FORMS OF CO-OPERATION AND TRAINING

1. The parties shall co-operate closely with one another, consistent with their respective domestic legal and administrative systems, with a view to enhancing the effectiveness of law enforcement action to suppress the commission of offences established in accordance with article 3, paragraph 1. They shall, in particular, on the basis of bilateral or multilateral agreements or arrangements.

基づき、次のことを行う。

(a) 第三条1の規定に従って定められる犯罪のすべての部面（自国が適当と認める場合には、他の犯罪活動との関連を含む。）に関する情報の確実かつ迅速な交換を促進するため、権限のある機関相互間の連絡の経路を設け、維持すること。

(b) 第三条1の規定に従って定められる犯罪であつて国際的性格を有するものについて次の事項に関する照会を行うに当たり、相互に協力すること。

(i) 第三条1の規定に従って定められる犯罪にかかわつていると疑われる者の特定、所在及び活動

(ii) (i)の犯罪の実行により生じた収益又は財産の移動

(iii) (i)の犯罪の実行に用い又は用いようとした麻薬、向精神薬、付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質並びに道具の移動

(c) 適当な場合において、国内法に違反しないときは、この1の規定を実施するため合同の班を設けること（これに当たり、班員及びその班の活動の安全を保護することの必要性を考慮する。）。その班に参加する締約国の公務員は、領域内においてその活動が行われる締約国の適当な当局の承認を受けて行動する。このような場合において、関係締約国は、領域内においてその活動が行われる締約国の主権が十分に尊重されることを確保する。

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

(a) Establish and maintain channels of communication between their competent agencies and services to facilitate the secure and rapid exchange of information concerning all aspects of offences established in accordance with article 3, paragraph 1, including, if the Parties concerned deem it appropriate, links with other criminal activities;

(b) Co-operate with one another in conducting enquiries, with respect to offences established in accordance with article 3, paragraph 1, having an international character, concerning:

(i) The identity, whereabouts and activities of persons suspected of being involved in offences established in accordance with article 3, paragraph 1;

(ii) The movement of proceeds or property derived from the commission of such offences;

(iii) The movement of narcotic drugs, psychotropic substances, substances in Table I and Table II of this Convention and instrumentalities used or intended for use in the commission of such offences;

(c) In appropriate cases and if not contrary to domestic law, establish joint teams, taking into account the need to protect the security of persons and of operations, to carry out the provisions of this paragraph. Officials of any Party taking part in such teams shall act as authorized by the appropriate authorities of the Party in whose territory the operation is to take place; in all such cases, the Parties involved shall ensure that the sovereignty of the party on whose territory the operation is to take place is fully respected;

## 麻薬及び向精神薬の不正取引条約

二〇六

- (d) 適当な場合には、分析又は捜査のために必要な量の物質を提供すること。
  - (e) 権限のある機関相互間の効果的な調整を促進し及び職員その他の専門家の交換（連絡員の配置を含む。）を推進すること。
- 2 締約国は、必要な範囲内で、第三条１の規定に従って定められる犯罪の防止の任務を課せられた自国の法執行に当たる職員その他の職員（税関職員を含む。）のための特別な訓練計画を開始し、発展させ、又は改善する。その訓練計画には、特に次の事項を含む。
- (a) 第三条１の規定に従って定められる犯罪の探知及び防止に用いられる方法
  - (b) 第三条１の規定に従って定められる犯罪にかかわっていると疑われる者が特に通過国において用いる経路及び技術並びにこれらへの適当な対策
  - (c) 麻薬、向精神薬並びに付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質の輸入及び輸出の監視
  - (d) 第三条１の規定に従って定められる犯罪により生じた収益及び財産並びにこれらの犯罪の実行に用い又は用いようとした麻薬、向精神薬、付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質並びに道具の移動の探知及び監視
  - (e) (d)の収益、財産及び道具の移転、隠匿又は偽装に用いられる方法
  - (f) 証拠の収集

(d) Provide, when appropriate, necessary quantities of substances for analytical or investigative purposes;

(e) Facilitate effective co-ordination between their competent agencies and services and promote the exchange of personnel and other experts, including the posting of liaison officers.

2. Each Party shall, to the extent necessary, initiate, develop or improve specific training programmes for its law enforcement and other personnel, including customs, charged with the suppression of offences established in accordance with article 3, paragraph 1. Such programmes shall deal, in particular, with the following:

(a) Methods used in the detection and suppression of offences established in accordance with article 3, paragraph 1;

(b) Routes and techniques used by persons suspected of being involved in offences established in accordance with article 3, paragraph 1, particularly in transit States, and appropriate countermeasures;

(c) Monitoring of the import and export of narcotic drugs, psychotropic substances and substances in Table I and Table II;

(d) Detection and monitoring of the movement of proceeds and property derived from, and narcotic drugs, psychotropic substances and substances in Table I and Table II, and instrumentalities used or intended for use in, the commission of offences established in accordance with article 3, paragraph 1;

(e) Methods used for the transfer, concealment or disguise of such proceeds, property and instrumentalities;

(f) Collection of evidence;

- (g) 自由貿易地帯及び自由港における統制の技術  
(h) 法執行の最新の技術

3 締約国は、2に規定する分野における専門知識を共有するための調査計画及び訓練計画を策定し及び実施するため相互に援助するものとし、そのため、適当な場合には、協力を推進する地域間の又は国際的な会議及びセミナーを利用し、並びに相互に関心のある問題（通過国にとつての特殊な問題及び必要な事項を含む。）についての討論を奨励する。

## 第十条 通過国のための国際協力及び援助

1 締約国は、直接に又は権限のある国際的若しくは地域的機関を通じ、通過の阻止その他の関連する活動についての技術協力計画により、可能な範囲内で、通過国、特に援助及び支援を必要とする開発途上国を援助し及び支援するために協力する。

2 締約国は、直接に又は権限のある国際的若しくは地域的機関を通じ、1の通過国に対し、不正取引の効果的な規制及び防止に必要な基盤を向上させ及び強化するため、資金援助を提供することを約束することができる。

3 締約国は、この条の規定に基づく国際協力の実効性を高めるため二国間又は多数国間の協定又は取極を締結することができるものとし、また、その締結に当たっては財政上の取極を考慮することができる。

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

- (g) Control techniques in free trade zones and free ports;

- (h) Modern law enforcement techniques.

3. The Parties shall assist one another to plan and implement research and training programmes designed to share expertise in the areas referred to in paragraph 2 of this article and, to this end, shall also, when appropriate, use regional and international conferences and seminars to promote co-operation and stimulate discussion on problems of mutual concern, including the special problems and needs of transit States.

## Article 10

### INTERNATIONAL CO-OPERATION AND ASSISTANCE FOR TRANSIT STATES

1. The Parties shall co-operate, directly or through competent international or regional organizations, to assist and support transit States and, in particular, developing countries in need of such assistance and support, to the extent possible, through programmes of technical co-operation on interdiction and other related activities.

2. The Parties may undertake, directly or through competent international or regional organizations, to provide financial assistance to such transit States for the purpose of augmenting and strengthening the infrastructure needed for effective control and prevention of illicit traffic.

3. The Parties may conclude bilateral or multilateral agreements or arrangements to enhance the effectiveness of international co-operation pursuant to this article and may take into consideration financial arrangements in this regard.



## Article 11

監視付移  
轉

2 監視付移転を利用することの決定は、個々にその事例に応じて行うものとし、また、必要な場合には、その決定に当たり、財政上の取極及び関係締約国の裁判権の行使に関する了解を考慮することができる。

第十二条 麻薬又は向精神薬の不正な製造に頻繁に使

## Article 12

MANUFACTURE OF NARCOTIC DRUGS OR PSYCHOTROPIC SUBSTANCES

1. The Parties shall take the measures they deem appropriate to prevent diversion of substances in Table I and Table II used for the purpose of illicit manufacture of narcotic drugs or psychotropic substances, and shall co-operate with one another to this end.

2. If a Party or the Board has information which in its opinion may

1. If permitted by the basic principles of their respective domestic legal systems, the Parties shall take the necessary measures, within their possibilities, to allow for the appropriate use of controlled delivery at the international level, on the basis of agreements or arrangements mutually consented to, with a view to identifying persons involved in offences established in accordance with article 3, paragraph 1, and to taking legal action against them.

2. Decisions to use controlled delivery shall be made on a case-by-case basis and may, when necessary, take into consideration financial arrangements and understandings with respect to the exercise of jurisdiction by the Parties concerned.

3. Illicit consignments whose controlled delivery is agreed to may, with the consent of the Parties concerned, be intercepted and allowed to continue with the narcotic drugs or psychotropic substances intact or removed or replaced in whole or in part.

質を付表Ⅰ又は付表Ⅱに加えることが必要であると認める場合には、事務総長に対し、その旨を通告し、かつ、その通告の裏付けとなる資料を提出する。この2から7までに規定する手続は、締約国又は統制委員会が一の物質を付表Ⅰ若しくは付表Ⅱから削り又は一方の付表の物質を他方の付表に転記することを正当とする資料を有する場合についても、適用する。

3 事務総長は、2の通告及び関係があると認める資料を締約国、麻薬委員会及びその通告が締約国によって行われたときは統制委員会に送付する。締約国は、事務総長に対し、当該通告に関する意見を、統制委員会が評価を行い及び麻薬委員会が決定を行うに当たって役立つと考えられるすべての補足的資料とともに、通知する。

4 統制委員会は、2の物質の正当な使用の程度、重要性及び多様性を考慮し、かつ、正当な目的の場合にも麻薬又は向精神薬の不正な製造の場合にも代替物質を使用することができ、可能性及び容易さを考慮した上で、次の(a)及び(b)の基準が満たされていると認める場合には、麻薬委員会に対し、当該物質についての評価(当該物質を付表Ⅰ又は付表Ⅱに加えることが正当な使用及び不正な製造に及ぼすと思われる効果を含む。)を、その評価に照らして適当と認める監視措置を勧告するときにあってはその勧告とともに、通知する。

(a) 当該物質が麻薬又は向精神薬の不正な製造に頻繁に使用されること。

(b) 麻薬又は向精神薬の不正に製造された量及び程度が国際

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

require the inclusion of a substance in Table I or Table II, it shall notify the Secretary-General and furnish him with the information in support of that notification. The procedure described in paragraphs 2 to 7 of this article shall also apply when a Party or the Board has information justifying the deletion of a substance from Table I or Table II, or the transfer of a substance from one Table to the other.

3. The Secretary-General shall transmit such notification, and any information which he considers relevant, to the Parties, to the Commission, and, where notification is made by a Party, to the Board. The Parties shall communicate their comments concerning the notification to the Secretary-General, together with all supplementary information which may assist the Board in establishing an assessment and the Commission in reaching a decision.

4. If the Board, taking into account the extent, importance and diversity of the licit use of the substance, and the possibility and ease of using alternate substances both for licit purposes and for the illicit manufacture of narcotic drugs or psychotropic substances, finds:

(a) That the substance is frequently used in the illicit manufacture of a narcotic drug or psychotropic substance;

(b) That the volume and extent of the illicit manufacture of a narcotic

的な行動を正当化するに足りる公衆の健康上又は社会上の深刻な問題を引き起こすこと。

- 5 麻薬委員会は、締約国が提出した意見並びに統制委員会の意見及び勧告を考慮する（ただし、科学的な事項に関する統制委員会の評価は、そのまま受け入れなければならない。）とともに、その他関連のあるすべての要因を十分考慮して、その構成国の三分の二以上の多数による議決で、一の物質を付表Ⅰ又は付表Ⅱに加えることを決定することができる。

- 6 麻薬委員会がこの条の規定に基づいて行ういずれの決定も、事務総長により、すべての国その他の者（この条約の締約国であるか締約国となることができるものであるかを問わない。）及び統制委員会に通知される。当該決定は、その通知の日の後百八十日を経過した後、各締約国について完全に効力を生ずる。

- 7 (a) この条の規定に基づいて行われた麻薬委員会の決定は、いずれかの締約国がその決定の通知の日の後百八十日以内に要請する場合には、理事会の審査を受ける。審査の要請は、その基礎となっているすべての関係資料とともに、事務総長に送付する。

- (b) 事務総長は、審査の要請及び関係資料の写しを麻薬委員会、統制委員会及びすべての締約国に送付し、九十日以内

drug or psychotropic substance creates serious public health or social problems, so as to warrant international action,

It shall communicate to the Commission an assessment of the substance, including the likely effect of adding the substance to either Table I or Table II on both licit use and illicit manufacture, together with recommendations of monitoring measures, if any, that would be appropriate in the light of its assessment.

5. The Commission, taking into account the comments submitted by the Parties and the comments and recommendations of the Board, whose assessment shall be determinative as to scientific matters, and also taking into due consideration any other relevant factors, may decide by a two-thirds majority of its members to place a substance in Table I or Table II.

6. Any decision of the Commission taken pursuant to this article shall be communicated by the Secretary-General to all States and other entities which are, or which are entitled to become, Parties to this Convention, and to the Board. Such decision shall become fully effective with respect to each Party one hundred and eighty days after the date of such communication.

7. (a) The decisions of the Commission taken under this article shall be subject to review by the Council upon the request of any Party filed within one hundred and eighty days after the date of notification of the decision. The request for review shall be sent to the Secretary-General, together with all relevant information upon which the request for review is based.

(b) The Secretary-General shall transmit copies of the request for review and the relevant information to the Commission, to the Board and to all the Parties, inviting them to submit their comments within ninety days. All

にその意見を提出するよう要請する。事務総長が受領したすべての意見は、審議のため理事会に提出される。

- (c) 理事会は、麻薬委員会の決定を確認し又は取り消すことができる。理事会の決定の通知は、すべての国その他の者（この条約の締約国であるか締約国になることができるものであるかを問わない。）、麻薬委員会及び統制委員会に送付される。

- 8) 1の原則的規定並びに千九百六十一年の条約、改正された千九百六十一年の条約及び千九百七十一年の条約の原則的規定の適用を妨げることなく、締約国は、自国の領域において行われる付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質の製造及び分配を監視するために適当と認める措置をとる。

- (b) このため、締約国は、次のことを行うことができる。

- (i) 当該物質の製造及び分配に従事する人及び企業を監督すること。
- (ii) (i)の製造又は分配を行う施設及びその建造物を免許制度によって監督すること。
- (iii) 免許を取得した者が(i)に規定する業務を行うための許可を受けることを義務付けること。
- (iv) 製造業者及び分配業者の手にその業務の正常な遂行及び市場の一般的状況に必要な数量を超えて当該物質が蓄積されることを防止すること。

- 9 締約国は、付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質について次の措置をとる。

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

comments received shall be submitted to the Council for consideration.

- (c) The Council may confirm or reverse the decision of the Commission. Notification of the Council's decision shall be transmitted to all States and other entities which are, or which are entitled to become, Parties to this Convention, to the Commission and to the Board.

8. (a) Without prejudice to the generality of the provisions contained in paragraph 1 of this article and the provisions of the 1961 Convention, the 1961 Convention as amended and the 1971 Convention, the Parties shall take the measures they deem appropriate to monitor the manufacture and distribution of substances in Table I and Table II which are carried out within their territory.

- (b) To this end, the Parties may:

- (i) Control all persons and enterprises engaged in the manufacture and distribution of such substances;
- (ii) Control under licence the establishment and premises in which such manufacture or distribution may take place;
- (iii) Require that licensees obtain a permit for conducting the aforesaid operations;
- (iv) Prevent the accumulation of such substances in the possession of manufacturers and distributors, in excess of the quantities required for the normal conduct of business and the prevailing market conditions.

9. Each Party shall, with respect to substances in Table I and Table II, take the following measures:

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

— — —

(a) 疑わしい取引の特定を促進するため、付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質の国際取引を監視する制度を設置し、維持する。その監視制度は、製造業者、輸入者、輸出者、卸売業者及び小売業者との緊密な協力により行うものとし、これらの者は、疑わしい注文及び取引について権限のある当局に通報する。

(b) 麻薬又は向精神薬の不正な製造のために使用されているとの十分な証拠があるときは、付表Ⅰ又は付表Ⅱに掲げる物質を押収することを定める。

(c) 付表Ⅰ又は付表Ⅱに掲げる物質の輸入、輸出又は通過が麻薬又は向精神薬の不正な製造に使用されるためのものであると信ずるに足りる理由がある場合には、特に、支払方法その他そのように信ずるに至った主要な理由についての情報を含め、これを関係締約国の権限のある当局及び機関に対して可及的速やかに通報する。

(d) 輸入品及び輸出品に適正な表示がされ並びにこれらについて書類が適切に備えられることを義務付ける。商取引の書類、例えば、送り状、積荷の目録、税関の書類、輸送についての書類、その他の積荷についての書類等には、輸入又は輸出される物質の付表Ⅰ又は付表Ⅱに掲げる名称、輸入又は輸出される数量並びに輸出者、輸入者及び可能な場合には荷受人の氏名及び住所が含まれなければならない。

(d) の書類が二年以上の期間保存され及び権限のある当局の検査に供されることができるようにする。

(a) Establish and maintain a system to monitor international trade in substances in Table I and Table II in order to facilitate the identification of suspicious transactions. Such monitoring systems shall be applied in close cooperation with manufacturers, importers, exporters, wholesalers and retailers, who shall inform the competent authorities of suspicious orders and transactions.

(b) Provide for the seizure of any substance in Table I or Table II if there is sufficient evidence that it is for use in the illicit manufacture of a narcotic drug or psychotropic substance.

(c) Notify, as soon as possible, the competent authorities and services of the Parties concerned if there is reason to believe that the import, export or transit of a substance in Table I or Table II is destined for the illicit manufacture of narcotic drugs or psychotropic substances, including in particular information about the means of payment and any other essential elements which led to that belief.

(d) Require that imports and exports be properly labelled and documented. Commercial documents such as invoices, cargo manifests, customs, transport and other shipping documents shall include the names, as stated in Table I or Table II, of the substances being imported or exported, the quantity being imported or exported, and the name and address of the exporter, the importer and, when available, the consignee.

(c) Ensure that documents referred to in subparagraph (d) of this paragraph are maintained for a period of not less than two years and may be made available for inspection by the competent authorities.

10  
(a)

9の規定に加えて、自国の領域から付表Ⅰに掲げる物質が輸出される締約国は、関係締約国が事務総長に要請する場合には、その輸出に先立ち、自国の権限のある当局が次の情報を輸入国の権限のある当局に提供することを確保する。

(i) 輸出者、輸入者及び可能な場合には荷受人の氏名及び住所

(ii) 付表Ⅰに掲げる物質の名称

(iii) 輸出される物質の数量

(iv) 入国予定の地点及び発送予定の日付

(v) その他の情報で関係締約国間で合意されるもの

(b) 締約国は、必要であり又は望ましいと認める場合には、この10に規定する措置よりも精細な又は厳しい統制措置をとることができる。

11 いずれかの締約国が他の締約国に対し9又は10の規定に従って情報を提供する場合には、その情報を提供する締約国は、その情報を受ける締約国に対し、すべての取引上、業務上、商取引上若しくは職業上の秘密又は取引の過程を秘密のものとして取り扱うことを求めることができる。

12 締約国は、毎年、統制委員会に対し、同委員会の定める様式及び方法により、同委員会の提供する用紙を用いて、次の資料を提出する。

(a) 付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質で押収されたものの数量

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

10. (a) In addition to the provisions of paragraph 9, and upon request to the Secretary-General by the interested party, each Party from whose territory a substance in Table I is to be exported shall ensure that, prior to such export, the following information is supplied by its competent authorities to the competent authorities of the importing country:

(i) Name and address of the exporter and importer and, when available, the consignee;

(ii) Name of the substance in Table I;

(iii) Quantity of the substance to be exported;

(iv) Expected point of entry and expected date of dispatch;

(v) Any other information which is mutually agreed upon by the Parties.

(b) A Party may adopt more strict or severe measures of control than those provided by this paragraph if, in its opinion, such measures are desirable or necessary.

11. Where a Party furnishes information to another Party in accordance with paragraphs 9 and 10 of this article, the Party furnishing such information may require that the party receiving it keep confidential any trade, business, commercial or professional secret or trade process.

12. Each Party shall furnish annually to the Board, in the form and manner provided for by it and on forms made available by it, information on:

(a) The amounts seized of substances in Table I and Table II and, when known, their origin;

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

一一四

及び判明するときはその出所

- (b) 付表Ⅰ又は付表Ⅱに掲げられていない物質であつて、麻薬又は向精神薬の不正な製造に使用されたことが明らかに、かつ、締約国がこれにつき統制委員会の注意を喚起する十分な意義があると認めるもの

(c) 流用及び不正な製造の方法

- 13 統制委員会は、毎年、麻薬委員会に対し、この条の規定の実施状況を報告するものとし、麻薬委員会は、定期的に、付表Ⅰ及び付表Ⅱが適切かつ妥当であるかを検討する。

- 14 この条の規定は、付表Ⅰ又は付表Ⅱに掲げる物質を含有する医薬品の製剤その他の製剤であつて当該物質を簡単には用いることができず又は当該物質を容易に用い得る手段では回収することができないように調合されているものについては、適用しない。

第十三条 原料及び装置

締約国は、麻薬及び向精神薬の不正な生産又は製造のための原料及び装置の取引及び流用を防止するために適当と認める措置をとるものとし、このために協力する。

原料及び  
装置

第十四条

麻薬植物の不正な栽培を撲滅し並びに麻薬及び向精神薬の不正な需要を無くすための措置

- (b) Any substance not included in Table I or Table II which is identified as having been used in illicit manufacture of narcotic drugs or psychotropic substances, and which is deemed by the Party to be sufficiently significant to be brought to the attention of the Board;

(c) Methods of diversion and illicit manufacture.

13. The Board shall report annually to the Commission on the implementation of this article and the Commission shall periodically review the adequacy and propriety of Table I and Table II.

14. The provisions of this article shall not apply to pharmaceutical preparations; nor to other preparations containing substances in Table I or Table II that are compounded in such a way that such substances cannot be easily used or recovered by readily applicable means.

Article 13

MATERIALS AND EQUIPMENT

The Parties shall take such measures as they deem appropriate to prevent trade in and the diversion of materials and equipment for illicit production or manufacture of narcotic drugs and psychotropic substances and shall co-operate to this end.

Article 14

MEASURES TO ERADICATE ILLEGAL CULTIVATION OF NARCOTIC  
PLANTS AND TO ELIMINATE ILLEGAL DEMAND FOR  
NARCOTIC DRUGS AND PSYCHOTROPIC SUBSTANCES

1 締約国がこの条約によりとる措置は、千九百六十一年の条約、改正された千九百六十一年の条約及び千九百七十一年の条約の規定であつて、麻薬及び向精神薬を含有する植物の不正な栽培を撲滅するため並びにこれらの麻薬及び向精神薬の不正な需要を無くすために適用されるものよりも緩やかなものであつてはならない。

2 締約国は、麻薬又は向精神薬を含有するけし、コカ樹、大麻等の植物であつて自国の領域内において不正に栽培されたものにつき、その不正な栽培を防止し及びこれらの植物を撲滅するための適当な措置をとる。その措置をとるに当たつては、基本的人権を尊重するものとし、また、歴史的にみてその証拠がある場合には伝統的かつ正当な使用について妥当な考慮を払うとともに、環境の保護についても妥当な考慮を払う。

3 (a) 締約国は、撲滅のための努力の実効性を高めるために協力することができる。その協力には、特に、適当な場合には、不正な栽培に代えて経済的に成り立つ事業ができるようにする総合的な農村開発のための支援を含めることができる。このような農村開発のための計画を実施するに先立ち、市場への進出の機会、資源利用の可能性、社会経済の一般状況等の要素を考慮するものとする。締約国は、その他の適当な協力についての措置に関し合意することができる。

(b) 締約国は、また、撲滅に関し科学的及び技術的情報を交換し並びに調査を行うことを促進する。

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

1. Any measures taken pursuant to this Convention by Parties shall not be less stringent than the provisions applicable to the eradication of illicit cultivation of plants containing narcotic and psychotropic substances and to the elimination of illicit demand for narcotic drugs and psychotropic substances under the provisions of the 1961 Convention, the 1961 Convention as amended and the 1971 Convention.

2. Each Party shall take appropriate measures to prevent illicit cultivation of and to eradicate plants containing narcotic or psychotropic substances, such as opium poppy, coca bush and cannabis plants, cultivated illicitly in its territory. The measures adopted shall respect fundamental human rights and shall take due account of traditional licit uses, where there is historic evidence of such use, as well as the protection of the environment.

3. (a) The Parties may co-operate to increase the effectiveness of eradication efforts. Such co-operation may, inter alia, include support, when appropriate, for integrated rural development leading to economically viable alternatives to illicit cultivation. Factors such as access to markets, the availability of resources and prevailing socio-economic conditions should be taken into account before such rural development programmes are implemented. The Parties may agree on any other appropriate measures of co-operation.

(b) The Parties shall also facilitate the exchange of scientific and technical information and the conduct of research concerning eradication.



(c) 共通の国境を有する締約国は、その国境に沿ったそれぞれの地域における撲滅計画について協力するよう努める。

4 締約国は、人類の苦しみを軽減させ及び不正取引に対する金銭上の誘因を無くすため、麻薬及び向精神薬の不正な需要を無くし又は減少させるための適当な措置をとる。その措置は、特に、国際連合、世界保健機関等の国際連合の専門機関その他権限のある国際機関の勧告並びに千九百八十七年に開催された薬物の濫用及び不正取引に関する国際会議において採択された総合対策要綱のうち、防止、治療及び更生の分野における政府機関、非政府機関及び民間の努力に関するものを基礎とすることができる。締約国は、麻薬及び向精神薬の不正な需要を無くし又は減少させるため、二国間又は多数国間の協定又は取極を締結することができる。

5 締約国は、また、押収し又は没収した麻薬、向精神薬並びに付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質を早期に廃棄し又は合法的に処分するため並びに正当に証明された必要量のこれらの物質を証拠として用いることができるようにするための必要な措置をとることができる。

## 第十五条 商業運送業者

1 締約国は、商業運送業者が用いる輸送手段が第三条Ⅰの規定に従って定められる犯罪の実行に利用されることのないよう適当な措置をとる。その措置には、商業運送業者との間の

(c) Whenever they have common frontiers, the Parties shall seek to co-operate in eradication programmes in their respective areas along those frontiers.

4. The Parties shall adopt appropriate measures aimed at eliminating or reducing illicit demand for narcotic drugs and psychotropic substances, with a view to reducing human suffering and eliminating financial incentives for illicit traffic. These measures may be based, *inter alia*, on the recommendations of the United Nations, specialized agencies of the United Nations such as the World Health Organization, and other competent international organizations, and on the Comprehensive Multidisciplinary Outline adopted by the International Conference on Drug Abuse and Illicit Trafficking, held in 1987, as it pertains to governmental and non-governmental agencies and private efforts in the fields of prevention, treatment and rehabilitation. The Parties may enter into bilateral or multilateral agreements or arrangements aimed at eliminating or reducing illicit demand for narcotic drugs and psychotropic substances.

5. The Parties may also take necessary measures for early destruction or lawful disposal of the narcotic drugs, psychotropic substances and substances in Table I and Table II which have been seized or confiscated and for the admissibility as evidence of duly certified necessary quantities of such substances.

### Article 15

#### COMMERCIAL CARRIERS

1. The Parties shall take appropriate measures to ensure that means of transport operated by commercial carriers are not used in the commission of offences established in accordance with article 3, paragraph 1; such measures may include special arrangements with commercial carriers.

特別の取決めを含めることができる。

2 締約国は、商業運送業者に対し、その輸送手段が第三条1の規定に従って定められる犯罪の実行に利用されることを防止するために適当な注意を払うことを義務付ける。その注意には、次のことを含めることができる。

(a) 商業運送業者が当該締約国の領域内に主たる営業所を有する場合には、

(i) 疑わしい送り荷又は人を判別するため職員を訓練すること。

(ii) 職員の誠実性を高めること。

(b) 商業運送業者が当該締約国の領域内において営業を行っている場合には、

(i) 可能なときは事前に積荷の目録を提出すること。

(ii) 容易に開封することができない封印であつて開封されたかされなかつたかを個別に確認することができるものを送り荷の容器に使用すること。

(iii) 第三条1の規定に従って定められる犯罪の実行に関係があると思われるすべての疑わしい状況をできる限り早い機会に適当な当局に報告すること。

3 締約国は、許可を得ていない者の輸送手段及び貨物への接近を防止し並びに適当な防護措置を実施するため、商業運送業者と適当な当局とが出入国地点その他の税関の統制区域において協力することを確保するよう努める。

2. Each Party shall require commercial carriers to take reasonable precautions to prevent the use of their means of transport for the commission of offences established in accordance with article 3, paragraph 1. Such precautions may include:

(a) If the principal place of business of a commercial carrier is within the territory of the Party:

(i) Training of personnel to identify suspicious consignments or persons;

(ii) Promotion of integrity of personnel;

(b) If a commercial carrier is operating within the territory of the Party:

(i) Submission of cargo manifests in advance, whenever possible;

(ii) Use of tamper-resistant, individually verifiable seals on containers;

(iii) Reporting to the appropriate authorities at the earliest opportunity all suspicious circumstances that may be related to the commission of offences established in accordance with article 3, paragraph 1.

3. Each Party shall seek to ensure that commercial carriers and the appropriate authorities at points of entry and exit and other customs control areas co-operate, with a view to preventing unauthorized access to means of transport and cargo and to implementing appropriate security measures.

## 麻薬及び向精神薬の不正取引条約

### 第十六条 商取引の書類及び輸出品の表示

- 1 締約国は、麻薬及び向精神薬の合法的な輸出について書類が適切に備えられることを義務付ける。千九百六十一年の条約第三十一条、改正された千九百六十一年の条約第三十一条及び千九百七十一年の条約第十二条の規定に従って必要とされる書類のほかに、商取引の書類、例えば、送り状、積荷の目録、税関の書類、輸送についての書類、その他の積荷についての書類等には、輸出する麻薬及び向精神薬につき、千九百六十一年の条約、改正された千九百六十一年の条約及び千九百七十一年の条約のそれぞれの付表に掲げる名称、輸出される数量並びに輸出者、輸入者及び可能な場合には荷受人の氏名及び住所が含まれなければならない。
- 2 締約国は、輸出する麻薬及び向精神薬の送り荷に不適正な表示がないようにすることを義務付ける。

### 第十七条 海上における不正取引

- 1 締約国は、海洋に関する国際法により、海上における不正取引を防止するため、可能な最大限度の協力を行う。
- 2 締約国は、自国の旗を掲げる船舶又は旗を掲げておらずかつ登録標識を表示していない船舶が不正取引に関与していると疑うに足る合理的な理由を有するときは、不正取引のた

#### COMMERCIAL DOCUMENTS AND LABELLING OF EXPORTS

##### Article 16

1. Each Party shall require that lawful exports of narcotic drugs and psychotropic substances be properly documented. In addition to the requirements for documentation under article 31 of the 1961 Convention, article 31 of the 1961 Convention as amended and article 12 of the 1971 Convention, commercial documents such as invoices, cargo manifests, customs, transport and other shipping documents shall include the names of the narcotic drugs and psychotropic substances being exported as set out in the respective Schedules of the 1961 Convention, the 1961 Convention as amended and the 1971 Convention, the quantity being exported, and the name and address of the exporter, the importer and, when available, the consignee.

2. Each Party shall require that consignments of narcotic drugs and psychotropic substances being exported be not mislabelled.

##### Article 17

#### ILlicit TRAFFIC BY SEA

1. The Parties shall co-operate to the fullest extent possible to suppress illicit traffic by sea, in conformity with the international law of the sea.

2. A Party which has reasonable grounds to suspect that a vessel flying its flag or not displaying a flag or marks of registry is engaged in illicit traffic may request the assistance of other Parties in suppressing its use for that purpose. The Parties so requested shall render such assistance within

the means available to them.

3. A Party which has reasonable grounds to suspect that a vessel exercising freedom of navigation in accordance with international law and flying the flag or displaying marks of registry of another Party is engaged in illicit traffic may so notify the flag State, request confirmation of registry and, if confirmed, request authorisation from the flag State to take appropriate measures in regard to that vessel.

4. In accordance with paragraph 3 or in accordance with treaties in force between them or in accordance with any agreement or arrangement otherwise reached between those Parties, the flag State may authorize the requesting State to, inter alia:

(a) Board the vessel;

(b) Search the vessel;

(c) If evidence of involvement in illicit traffic is found, take appropriate action with respect to the vessel, persons and cargo on board.

5. Where action is taken pursuant to this article, the Parties concerned shall take due account of the need not to endanger the safety of life at sea, the security of the vessel and the cargo or to prejudice the commercial and legal interests of the flag State or any other interested State.

6. The flag State may, consistent with its obligations in paragraph 1 of this article, subject its authorization to conditions to be mutually agreed

めにこれらの船舶が用いられることを防止するに当たり、他の締約国の援助を要請することができる。要請を受けた締約国は、その用いることのできる手段の範囲内で援助を行う。

3 締約国は、国際法に基づく航行の自由を行使する船舶であつて他の締約国の旗を掲げ又は登録標識を表示するものが不正取引に関与していると疑うに足りる合理的な理由を有する場合には、その旨を旗国に通報し及び登録の確認を要請することができるものとし、これが確認されたときは、当該船舶について適当な措置をとることの許可を旗国に要請することができる。

4 旗国は、3の要請を行った締約国に対し、3の規定、これらの締約国の間において効力を有する条約又は当該締約国間の別段の合意がされた協定若しくは取極に従い、特に、次のことについて許可を与えることができる。

(a) 当該船舶に乗船すること。

(b) 当該船舶を搜索すること。

(c) 不正取引にかかわっていることの証拠が発見された場合には、当該船舶並びにその乗船者及び積荷について適当な措置をとること。

5 関係締約国は、この条の規定に従つて措置をとる場合には、海上における人命、船舶及び積荷の安全を危うくし又は旗国その他の関係国の商取引上及び法律上の利益を害することのないよう妥当な考慮を払う。

6 旗国は、1に規定する義務の範囲内で、4の許可に自国と

要請を行った締約国との間において合意される条件（責任に關する条件を含む。）を付することができる。

7 3及び4の規定の適用上、締約国は、自国の旗を掲げる船舶が自国の旗を掲げることが許されているかいないかを確定するための他の締約国からの要請及び3の規定に従って与えられる許可についての要請に對し、速やかに回答する。締約国は、この条約の締結の際に、これらの要請を受け及びこれらの要請に回答する一の当局又は必要な場合には二以上の当局を指定する。その指定については、その指定の後一箇月以内に事務総長を通じて他のすべての締約国に通報する。

8 この条の規定に基づく措置をとる締約国は、その措置の結果を速やかに關係旗国に通報する。

9 締約国は、この条の規定を実施し又はその実効性を高めるため、二国間又は地域間の協定又は取極を締結することを考慮する。

10 4の規定に基づく措置は、軍艦、軍用航空機その他政府の公務に使用されていることが明らかに表示されておりかつ識別されることのできる船舶又は航空機でそのための権限を与えられているものによつてのみとることができ。

11 この条の規定に基づいてとられる措置については、海洋に關する国際法に基づく沿岸国の権利及び義務並びに裁判権の行使を妨げ又はこれらに影響を及ぼすことのないよう妥當な考慮を払う。

between it and the requesting Party, including conditions relating to responsibility.

7. For the purposes of paragraphs 3 and 4 of this article, a Party shall respond expeditiously to a request from another Party to determine whether a vessel that is flying its flag is entitled to do so, and to requests for authorization made pursuant to paragraph 3. At the time of becoming a Party to this Convention, each Party shall designate an authority or, when necessary, authorities to receive and respond to such requests. Such designation shall be notified through the Secretary-General to all other Parties within one month of the designation.

8. A Party which has taken any action in accordance with this article shall promptly inform the flag State concerned of the results of that action.

9. The Parties shall consider entering into bilateral or regional agreements or arrangements to carry out, or to enhance the effectiveness of, the provisions of this article.

10. Action pursuant to paragraph 4 of this article shall be carried out only by warships or military aircraft, or other ships or aircraft clearly marked and identifiable as being on government service and authorized to that effect.

11. Any action taken in accordance with this article shall take due account of the need not to interfere with or affect the rights and obligations and the exercise of jurisdiction of coastal States in accordance with the international law of the sea.

- 1 締約国は、自由貿易地帯及び自由港において、麻薬、向精神薬並びに付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質の不正取引を防止するため、自国の領域の他の部分において適用されている措置よりも緩やかな措置をとってはならない。
- 2 締約国は、次のことに努める。

- (a) 自由貿易地帯及び自由港における貨物及び人の移動を監視すること。そのために、権限のある当局に対し、貨物、入港し又は出港する船舶（遊覧船及び漁船を含む。）、航空機及び車両を搜索し並びに、適当な場合には、乗組員、乗務員及び乗客並びにこれらの者の荷物を搜索する権限を与える。
- (b) 自由貿易地帯及び自由港を出入りする送り荷であつて、麻薬、向精神薬並びに付表Ⅰ及び付表Ⅱに掲げる物質を含んでいると疑われるものを探知するための制度を設け、維持すること。
- (c) 港、ドック区域及び空港並びに自由貿易地帯及び自由港内の境界管理地点における監視制度を設け、維持すること。

## 第十九条 郵便の利用

- 1 締約国は、万国郵便連合の諸条約に定める義務に従い、自国の国内法制の基本原則に基づき、不正取引に郵便を利用す

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

## FREE TRADE ZONES AND FREE PORTS

1. The Parties shall apply measures to suppress illicit traffic in narcotic drugs, psychotropic substances and substances in Table I and Table II in free trade zones and in free ports that are no less stringent than those applied in other parts of their territories.

### 2. The Parties shall endeavour:

- (a) To monitor the movement of goods and persons in free trade zones and free ports, and, to that end, shall empower the competent authorities to search cargoes and incoming and outgoing vessels, including pleasure craft and fishing vessels, as well as aircraft and vehicles and, when appropriate, to search crew members, passengers and their baggage;
- (b) To establish and maintain a system to detect consignments suspected of containing narcotic drugs, psychotropic substances and substances in Table I and Table II passing into or out of free trade zones and free ports;
- (c) To establish and maintain surveillance systems in harbour and dock areas and at airports and border control points in free trade zones and free ports.

### Article 19

#### THE USE OF THE MAIL

1. In conformity with their obligations under the Conventions of the Universal Postal Union, and in accordance with the basic principles of their

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

ることを防止するための措置をとるものとし、そのために相互に協力する。

2 1の措置には、特に次のことを含む。

- (a) 不正取引に郵便を利用することを防止し及び抑制するために協同して行動すること。
- (b) 権限のある法執行の職員が、郵便物に含まれる麻薬、向精神薬又は付表Ⅰ若しくは付表Ⅱに掲げる物質の不正な送り荷を探知するための捜査及び取締りの技術を導入し、維持すること。
- (c) 司法手続に必要な証拠を確保するための適当な方法を用いることを可能とするために立法上の措置をとること。

第二十条 締約国が提出する資料

締約国が  
提出する  
資料

1 締約国は、自国の領域におけるこの条約の運用に関する資料、特に次の資料を事務総長を通じて麻薬委員会に提出する。

(a) この条約を実施するために公布される法令の条文

(b) 自国の裁判管轄内における不正取引であって、その顕在化した新たな傾向、これに係る数量、物質の入手源又は不正取引を行った者が用いた方法からみて自国が重要と認めるものの詳細

|||||

domestic legal system, the Parties shall adopt measures to suppress the use of the mails for illicit traffic and shall co-operate with one another to that end.

2. The measures referred to in paragraph 1 of this article shall include, in particular:

- (a) Co-ordinated action for the prevention and repression of the use of the mails for illicit traffic;
- (b) Introduction and maintenance by authorized law enforcement personnel of investigative and control techniques designed to detect illicit consignments of narcotic drugs, psychotropic substances and substances in Table I and Table II in the mail;
- (c) Legislative measures to enable the use of appropriate means to secure evidence required for judicial proceedings.

Article 20

INFORMATION TO BE FURNISHED BY THE PARTIES

1. The Parties shall furnish, through the Secretary-General, information to the Commission on the working of this Convention in their territories and, in particular:

- (a) The text of laws and regulations promulgated in order to give effect to the Convention;
- (b) Particulars of cases of illicit traffic within their jurisdiction which they consider important because of new trends disclosed, the quantities involved, the sources from which the substances are obtained, or the methods employed by persons so engaged.

2 締約国は、麻薬委員会が要請する方法及び期限に従って1の資料を提出する。

## 第二十一条 麻薬委員会の任務

麻薬委員会は、この条約の目的に関するすべての事項を審議する権限を有する。麻薬委員会は、また、特に、

(a) 前条の規定に従って締約国が提出した資料に基づいて、この条約の実施について検討する。

(b) 締約国から受け取った資料の検討に基づく提案及び一般的な性格を有する勧告を行うことができる。

(c) 統制委員会の任務に関係のある事項について統制委員会の注意を喚起することができる。

(d) 次条1(b)の規定により統制委員会が注意を喚起する事項について、適当と認める措置をとる。

(e) 第十二条に定める手続に従い、付表Ⅰ及び付表Ⅱを改正することができる。

(f) この条約に基づいて自己の採択する決定及び勧告について、これに沿った措置をとることを考慮するように、非締約国の注意を喚起することができる。

## 第二十二條 統制委員会の任務

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

2. The Parties shall furnish such information in such a manner and by such dates as the Commission may request.

### Article 21

#### FUNCTIONS OF THE COMMISSION

The Commission is authorized to consider all matters pertaining to the aims of this Convention and, in particular:

(a) The Commission shall, on the basis of the information submitted by the Parties in accordance with article 20, review the operation of this Convention;

(b) The Commission may make suggestions and general recommendations based on the examination of the information received from the Parties;

(c) The Commission may call the attention of the Board to any matters which may be relevant to the functions of the Board;

(d) The Commission shall, on any matter referred to it by the Board under article 22, paragraph 1(b), take such action as it deems appropriate;

(e) The Commission may, in conformity with the procedures laid down in article 12, amend Table I and Table II;

(f) The Commission may draw the attention of non-Parties to decisions and recommendations which it adopts under this Convention, with a view to their considering taking action in accordance therewith.

### Article 22

#### FUNCTIONS OF THE BOARD

|||||



麻薬及び向精神薬の不正取引条約

一一四

1 前条の規定に基づく麻薬委員会の任務並びに千九百六十一年の条約、改正された千九百六十一年の条約及び千九百七十一年の条約に基づく統制委員会及び麻薬委員会の任務を妨げることなく、

(a) 統制委員会は、同委員会、事務総長若しくは麻薬委員会が入手することのできる資料又は国際連合の機関により通知された資料を検討した結果、統制委員会の権限に関係する事項につきこの条約の目的が履行されていないと信ずるに足りる理由を有する場合には、締約国に対し関連する資料を提出するよう促すことができる。

(b) 第十二条、第十三条及び第十六条の規定につき、

(i) 統制委員会は、(a)の規定に基づく措置をとった後、必要と認めるときは、関係締約国に対し、これらの規定を実施するために状況に応じ必要と思われる是正措置をとることを求めることができる。

(ii) 統制委員会は、(iii)の規定に基づく措置をとるまでは、(a)及び(b)(i)の規定に基づく関係締約国との間の通報を秘密のものとして取り扱う。

(iii) 統制委員会は、関係締約国がこの(b)の規定に従つてとることを求められた是正措置をとらなかつたと認める場合には、このような問題につき締約国、理事会及び麻薬委員会の注意を喚起することができる。この(b)の規定に従つて統制委員会が公表する報告には、関係締約国が要請する場合には、その意見も含む。

2 いずれの締約国も、自国に直接関係のある問題がこの条の

1. Without prejudice to the functions of the Commission under article 21, and without prejudice to the functions of the Board and the Commission under the 1961 Convention, the 1961 Convention as amended and the 1971 Convention:

(a) If, on the basis of its examination of information available to it, to the Secretary-General or to the Commission, or of information communicated by United Nations organs, the Board has reason to believe that the aim of this Convention in matters related to its competence are not being met, the Board may invite a Party or Parties to furnish any relevant information;

(b) With respect to articles 12, 13 and 16:

(i) After taking action under subparagraph (a) of this article, the Board, if satisfied that it is necessary to do so, may call upon the Party concerned to adopt such remedial measures as shall seem under the circumstances to be necessary for the execution of the provisions of articles 12, 13 and 16;

(ii) Prior to taking action under (iii) below, the Board shall treat as confidential its communications with the Party concerned under the preceding subparagraphs;

(iii) If the Board finds that the Party concerned has not taken remedial measures which it has been called upon to take under this subparagraph, it may call the attention of the Parties, the Council and the Commission to the matter. Any report published by the Board under this subparagraph shall also contain the views of the Party concerned if the latter so requests.

2. Any Party shall be invited to be represented at a meeting of the

規定に基づいて審議される統制委員会の会合に代表者を出席させるよう招請される。

3 この条の規定に基づいて採択される統制委員会の決定が全会一致によるものでない場合には、少数意見についても、言及する。

4 この条の規定に基づく統制委員会の決定は、委員の全員の三分の二以上の多数による議決で行う。

5 統制委員会は、1 (a) の規定に従ってその任務を遂行するに当たり、入手することができる資料の秘密を確保する。

6 この条の規定に基づく統制委員会の責務は、この条約により締約国の間において締結される条約又は協定の実施については、適用しない。

7 この条の規定は、第三十二条の規定の適用を受ける締約国間の紛争については、適用しない。

## 第二十三条 統制委員会の報告

### 統制委員 会の報告

1 統制委員会は、その業務に関する年次報告を作成する。年次報告には、同委員会が利用することのできる資料の分析並びに、適当な場合には、締約国が行い又は要請されて行った説明の記述並びに同委員会が付することを希望する意見及び勧告を含む。統制委員会は、必要と認める追加の報告を作成することができる。これらの報告は、麻薬委員会を通じて理事會に提出するものとし、麻薬委員会は、適切と認める意見

Board at which a question of direct interest to it is to be considered under this article.

3. If in any case a decision of the Board which is adopted under this article is not unanimous, the views of the minority shall be stated.

4. Decisions of the Board under this article shall be taken by a two-thirds majority of the whole number of the Board.

5. In carrying out its functions pursuant to subparagraph 1(a) of this article, the Board shall ensure the confidentiality of all information which may come into its possession.

6. The Board's responsibility under this article shall not apply to the implementation of treaties or agreements entered into between Parties in accordance with the provisions of this Convention.

7. The provisions of this article shall not be applicable to disputes between Parties falling under the provisions of article 32.

### Article 23

#### REPORTS OF THE BOARD

1. The Board shall prepare an annual report on its work containing an analysis of the information at its disposal and, in appropriate cases, an account of the explanations, if any, given by or required of Parties, together with any observations and recommendations which the Board deems to make. The Board may make such additional reports as it considers necessary. The reports shall be submitted to the Council through the Commission which may make such comments as it sees fit.

を付することができる。

2 統制委員会の報告は、事務総長が締約国に通知し、その後公表する。締約国は、その無制限の配布を認める。

第二十四条 この条約が要求する措置よりも厳しい措

置の適用

締約国は、不正取引の防止のために必要であり又は望ましいと認める場合には、この条約の定める措置よりも精細な又は厳しい措置をとることができる。

第二十五条 従前の条約の権利及び義務の保全

この条約の規定は、千九百六十一年の条約、改正された千九百六十一年の条約及び千九百七十一年の条約によりこの条約の締約国が有する権利を害し又はこの条約の締約国が負う義務を免れさせるものではない。

第二十六条 署名

この条約は、千九百八十八年十二月二十日から千九百八十九年二月二十八日までではウィーンにある国際連合事務所におい

2. The reports of the Board shall be communicated to the Parties and subsequently published by the Secretary-General. The Parties shall permit their unrestricted distribution.

#### Article 24

#### APPLICATION OF STRICTER MEASURES THAN THOSE REQUIRED BY THIS CONVENTION

A Party may adopt more strict or severe measures than those provided by this Convention if, in its opinion, such measures are desirable or necessary for the prevention or suppression of illicit traffic.

#### Article 25

#### NON-DEROGATION FROM EARLIER TREATY RIGHTS AND OBLIGATIONS

The provisions of this Convention shall not derogate from any rights enjoyed or obligations undertaken by Parties to this Convention under the 1961 Convention, the 1961 Convention as amended and the 1971 Convention.

#### Article 26

#### SIGNATURE

This Convention shall be open for signature at the United Nations Office at Vienna, from 20 December 1988 to 20 February 1989, and thereafter at the Headquarters of the United Nations at New York, until 20 December 1989, by:

この条約が要求する措置よりも厳しい措置の適用

従前の条約の権利及び義務の保全

署名

て、その後は、千九百八十九年十二月二十日までニュー・ヨークにある国際連合本部において、次のものによる署名のために開放しておく。

(a) すべての国

(b) 国際連合ナミビア理事会によって代表されるナミビア

(c) この条約の対象となっている事項に関する国際協定の交渉、締結及び適用を行う権限を有する地域的な経済統合のための機関（この条約の下における締約国、国又は国内組織について定める規定は、これらの機関の権限の範囲内でこれらの機関について適用する。）

## 第二十七条 批准、受諾、承認又は正式の確認行為

批准、受  
諾、承認  
又は正式  
の確認行  
為

1 この条約は、国及び国際連合ナミビア理事会により代表されるナミビアによって批准され、受諾され又は承認されなければならない。また、前条(c)の地域的な経済統合のための機関によって正式の確認行為がされなければならない。批准書、受諾書又は承認書及び正式の確認行為の関係文書は、事務総長に寄託する。

2 地域的な経済統合のための機関は、その正式の確認の文書において、この条約が規律する事項に関する自己の権限の範囲を宣言する。これらの機関は、また、この条約が規律する事項に関する自己の権限の範囲についての変更を事務総長に通報する。

麻薬及び向精神薬の不正取引条約

(a) All States;

(b) Namibia, represented by the United Nations Council for Namibia;

(c) Regional economic integration organizations which have competence in respect of the negotiation, conclusion and application of international agreements in matters covered by this Convention, references under the Convention to Parties, States or national services being applicable to these organizations within the limits of their competence.

## Article 27

### RATIFICATION, ACCEPTANCE, APPROVAL, OR ACT OF FORMAL CONFIRMATION

1. This Convention is subject to ratification, acceptance or approval by States and by Namibia, represented by the United Nations Council for Namibia, and to acts of formal confirmation by regional economic integration organizations referred to in article 26, subparagraph (c). The instruments of ratification, acceptance or approval and those relating to acts of formal confirmation shall be deposited with the Secretary-General.

2. In their instruments of formal confirmation, regional economic integration organizations shall declare the extent of their competence with respect to the matters governed by this Convention. These organizations shall also inform the Secretary-General of any modification in the extent of their competence with respect to the matters governed by the Convention.

## 第二十八条 加入

- 1 この条約は、すべての国、国際連合ナミビア理事会により代表されるナミビア及び第二十六条(c)の地域的な経済統合のための機関による加入のために開放しておく。加入は、事務総長に加入書を寄託することによって行う。
- 2 地域的な経済統合のための機関は、その加入書において、この条約が規律する事項に関する自己の権限の範囲を宣言する。これらの機関は、また、この条約が規律する事項に関する自己の権限の範囲についての変更を事務総長に通報する。

## 第二十九条 効力発生

- 1 この条約は、国又は国際連合ナミビア理事会により代表されるナミビアによって二十番目の批准書、受諾書、承認書又は加入書が事務総長に寄託された日の後九十日目の日に効力を生ずる。
- 2 二十番目の批准書、受諾書、承認書又は加入書が寄託された後にこの条約を批准し、受諾し、承認し又はこれに加入する国又は国際連合ナミビア理事会により代表されるナミビアについては、この条約は、その批准書、受諾書、承認書又は加入書が寄託された日の後九十日目の日に効力を生ずる。
- 3 正式の確認行為の關係文書又は加入書を寄託する第二十六条(c)の地域的な経済統合のための機関については、この条約

## Article 28 ACCESSION

1. This Convention shall remain open for accession by any State, by Namibia, represented by the United Nations Council for Namibia, and by regional economic integration organizations referred to in article 26, subparagraph (c). Accession shall be effected by the deposit of an instrument of accession with the Secretary-General.
2. In their instruments of accession, regional economic integration organizations shall declare the extent of their competence with respect to the matters governed by this Convention. These organizations shall also inform the Secretary-General of any modification in the extent of their competence with respect to the matters governed by the Convention.

## Article 29 ENTRY INTO FORCE

1. This Convention shall enter into force on the nineteenth day after the date of the deposit with the Secretary-General of the twentieth instrument of ratification, acceptance, approval or accession by States or by Namibia, represented by the Council for Namibia.
2. For each State or for Namibia, represented by the Council for Namibia, ratifying, accepting, approving or acceding to this Convention after the deposit of the twentieth instrument of ratification, acceptance, approval or accession, the Convention shall enter into force on the nineteenth day after the date of the deposit of its instrument of ratification, acceptance, approval or accession.
3. For each regional economic integration organization referred to in article 26, subparagraph (c) depositing an instrument relating to an act of

は、その寄託の後九十日目の日又はこの条約が1の規定により効力を生ずる日のいずれか遅い日に効力を生ずる。

### 第三十条 廃棄

1 締約国は、事務総長に対して書面による通告を行うことにより、いつでも、この条約を廃棄することができる。

2 廃棄は、事務総長が通告を受領した日の後一年で当該締約国について効力を生ずる。

### 第三十一条 改正

1 いずれの締約国も、この条約の改正を提案することができる。改正案及びその理由は、当該締約国が事務総長に通告するものとし、事務総長は、これを他の締約国に通知するとともに、改正案を受諾するかしないかを照会する。このようにして配布した改正案についてその配布の後二十四箇月以内にいずれの締約国も反対しなかった場合には、その改正案は、受諾されたものとし、当該締約国がその改正に拘束されることに同意を表明する文書を事務総長に寄託した後九十日を経過した後に効力を生ずる。

2 改正案についていずれかの締約国が反対した場合には、事務総長は、すべての締約国と協議するものとし、また、その

formal confirmation or an instrument of accession, this Convention shall enter into force on the ninetieth day after such deposit, or at the date the Convention enters into force pursuant to paragraph 1 of this article, whichever is later.

#### Article 30

##### DENUNCIATION

1. A Party may denounce this Convention at any time by a written notification addressed to the Secretary-General.

2. Such denunciation shall take effect for the Party concerned one year after the date of receipt of the notification by the Secretary-General.

#### Article 31

##### AMENDMENTS

1. Any Party may propose an amendment to this Convention. The text of any such amendment and the reasons therefor shall be communicated by that Party to the Secretary-General, who shall communicate it to the other Parties and shall ask them whether they accept the proposed amendment. If a proposed amendment so circulated has not been rejected by any Party within twenty-four months after it has been circulated, it shall be deemed to have been accepted and shall enter into force in respect of a Party ninety days after that Party has deposited with the Secretary-General an instrument expressing its consent to be bound by that amendment.

2. If a proposed amendment has been rejected by any Party, the Secretary-General shall consult with the Parties and, if a majority so

過半数が要請するときは、締約国の意見とともにこのような問題を理事会に提出する。理事会は、国際連合憲章第六十二条4の規定に従って会議を招集することを決定することができる。その会議から生ずるいかなる改正も、改正議定書において定める。その議定書に拘束されることについての同意は、別に事務総長に表明することを要する。

### 第三十二条 紛争の解決

#### 紛争の解決

- 1 この条約の解釈又は適用に関して締約国間に紛争が生じた場合には、当該締約国は、交渉、調査、仲介、調停、仲裁、地域的機関への依頼、司法上の手続その他の当該締約国が選択する平和的手段により紛争を解決するため、協議する。
- 2 1に定めるところによって解決することができない紛争は、いずれかの紛争当事国の要請により、決定のため国際司法裁判所に付託する。

- 3 第二十六条(c)の地域的な経済統合のための機関が1に定めるところによって解決することができない紛争の当事者である場合には、当該機関は、国際連合の加盟国を通じて、理事会に対し、国際司法裁判所規程第六十五条の規定に従って国際司法裁判所の勧告的意見を求めることを要請することができる。その勧告的意見は、最終的なものとする。

- 4 各国はこの条約の署名、批准、受諾若しくは承認又はこの条約への加入の際に、各地域的な経済統合のための機関は署

requests, he shall bring the matter, together with any comments made by the Parties, before the Council which may decide to call a conference in accordance with Article 62, paragraph 4, of the Charter of the United Nations. Any amendment resulting from such a conference shall be embodied in a Protocol of Amendment. Consent to be bound by such a Protocol shall be required to be expressed specifically to the Secretary-General.

#### Article 32

##### SETTLEMENT OF DISPUTES

1. If there should arise between two or more Parties a dispute relating to the interpretation or application of this Convention, the Parties shall consult together with a view to the settlement of the dispute by negotiation, enquiry, mediation, conciliation, arbitration, recourse to regional bodies, judicial process or other peaceful means of their own choice.
2. Any such dispute which cannot be settled in the manner prescribed in paragraph 1 of this article shall be referred, at the request of any one of the States Parties to the dispute, to the International Court of Justice for decision.

3. If a regional economic integration organization referred to in article 26, subparagraph (c) is a Party to a dispute which cannot be settled in the manner prescribed in paragraph 1 of this article, it may, through a State Member of the United Nations, request the Council to request an advisory opinion of the International Court of Justice in accordance with Article 65 of the Statute of the Court, which opinion shall be regarded as decisive.

4. Each State, at the time of signature or ratification, acceptance or approval of this Convention or accession thereto, or each regional economic

名、正式の確認行為の文書の寄託又は加入の際に、2及び3の規定に拘束されない旨を宣言することができる。他の締約国は、そのような宣言を行った締約国との関係において2及び3の規定に拘束されない。

5 4の宣言を行った締約国は、事務総長に通告することにより、いつでも、その宣言を撤回することができる。

### 第三十三条 正文

この条約のアラビア文、中国文、英文、フランス文、ロシア文及びスペイン文は、ひとしく正文とする。

### 第三十四条 寄託者

事務総長は、この条約の寄託者とする。

以上の証拠として、下名は、正当に委任を受けてこの条約に署名した。

署名した。

千九百八十八年十二月二十日にウィーンで本書一通を作成した。

integration organization, at the time of signature or deposit of an act of formal confirmation or accession, may declare that it does not consider itself bound by paragraphs 2 and 3 of this article. The other Parties shall not be bound by paragraphs 2 and 3 with respect to any Party having made such a declaration.

5. Any Party having made a declaration in accordance with paragraph 4 of this article may at any time withdraw the declaration by notification to the Secretary-General.

### Article 33

#### AUTHENTIC TEXTS

The Arabic, Chinese, English, French, Russian and Spanish texts of this Convention are equally authentic.

### Article 34

#### DEPOSITARY

The Secretary-General shall be the depositary of this Convention.

IN WITNESS WHEREOF the undersigned, being duly authorized thereto, have signed this Convention.

DONE AT VIENNA, in one original, this twentieth day of December one thousand nine hundred and eighty-eight.



附属書

附属書

ANNEX

付表 I

付表 I

Table I

エフェドリン  
エルゴメトリン  
エルゴタミン  
リゼルギン酸  
一ーフエニルニープロパノン  
ブソイドエフェドリン

この付表 I に掲げる物質の塩類が存在するときはその塩類

The salts of the substances listed in this Table whenever the existence of such salts is possible.

付表 II

付表 II

Table II

無水酢酸  
アセトン  
アントラニル酸  
エチルエーテル  
フェニル酢酸  
ピペリジン

この付表 II に掲げる物質の塩類が存在するときはその塩類

The salts of the substances listed in this Table whenever the existence of such salts is possible.

(参考)

この条約は、麻薬及び向精神薬の不正取引の処罰、不正取引による収益等の没収、犯罪人引渡し等について国際的な枠組みを定め、麻薬及び向精神薬の不正取引の防止及び処罰のための国際協力を促進することを目的としている。